

地域計画

策定年月日	令和7年3月31日
更新年月日	- (-)
目標年度	令和16年度
市町村名 (市町村コード)	宇城市 (432130)
地域名 (地域内農業集落名)	豊福地区 (内田集落、豊福集落、竹崎集落、両仲間集落、本村集落、島集落)

注:「地域名」欄には、協議の場が設けられた区域を記載し、農林業センサスの農業集落名を記載してください。

1 地域における農業の将来の在り方

(1) 地域計画の区域の状況

区域内の農用地等面積(農業上の利用が行われる農用地等の区域)	315.1 ha
① 農業振興地域のうち農用地区域内の農地面積	311 ha
② 田の面積	308.1 ha
③ 畑の面積(果樹、茶等を含む)	6.9 ha
④ 区域内において、規模縮小などの意向のある農地面積の合計	52.5 ha
⑤ 区域内において、今後農業を担う者が引き受ける意向のある農地面積の合計	- ha
(参考)区域内における〇才以上の農業者の農地面積の合計	ha
うち後継者不在の農業者の農地面積の合計	ha
(備考)	

- 注1:①については、農業振興地域担当部局と調整の上、記載してください。  
 2:②及び③については、農業委員会の農地台帳の面積(現況地目)に基づき記載してください。  
 3:④については、規模縮小又は離農の意向のある農地面積を記載してください。  
 4:⑤については、区域内に特定することができない場合には、引き受ける意向のあるすべての農地面積を記載の上、備考欄にその旨記載してください。  
 5:(参考)の区域内における〇才以上の農業者の農地面積等については、できる限り記載するように努めてください。  
 6:「区域内の農用地等面積」に遊休農地が含まれている場合には、備考欄にその面積を記載してください。

(2) 地域農業の現状及び課題

個表のとおり 内田集落、豊福集落、竹崎集落、両仲間集落、本村集落、島集落
---

(3) 地域における農業の将来の在り方(作物の生産や栽培方法については、必須記載事項)

個表のとおり 内田集落、豊福集落、竹崎集落、両仲間集落、本村集落、島集落
---

2 農業の将来の在り方に向けた農用地の効率的かつ総合的な利用に関する目標

(1)農用地の効率的かつ総合的な利用に関する方針			
個表のとおり 内田集落、豊福集落、竹崎集落、両仲間集落、本村集落、島集落			
(2)担い手(効率的かつ安定的な経営を営む者)に対する農用地の集積に関する目標			
現状の集積率	38.1	%	将来の目標とする集積率
			86.9 %
(3)農用地の集団化(集約化)に関する目標			
個表のとおり 内田集落、豊福集落、竹崎集落、両仲間集落、本村集落、島集落			

3 農業者及び区域内の関係者が2の目標を達成するためとるべき必要な措置

(1)農用地の集積、集団化の取組
個表のとおり 内田集落、豊福集落、竹崎集落、両仲間集落、本村集落、島集落
(2)農地中間管理機構の活用方法
個表のとおり 内田集落、豊福集落、竹崎集落、両仲間集落、本村集落、島集落
(3)基盤整備事業への取組
個表のとおり 内田集落、豊福集落、竹崎集落、両仲間集落、本村集落、島集落
(4)多様な経営体の確保・育成の取組
個表のとおり 内田集落、豊福集落、竹崎集落、両仲間集落、本村集落、島集落
(5)農業協同組合等の農業支援サービス事業者等への農作業委託の取組
個表のとおり 内田集落、豊福集落、竹崎集落、両仲間集落、本村集落、島集落

以下任意記載事項(地域の実情に応じて、必要な事項を選択し、取組内容を記載してください)

<input type="checkbox"/> ①鳥獣被害防止対策	<input type="checkbox"/> ②有機・減農薬・減肥料	<input type="checkbox"/> ③スマート農業	<input type="checkbox"/> ④畑地化・輸出等	<input type="checkbox"/> ⑤果樹等
<input type="checkbox"/> ⑥燃料・資源作物等	<input type="checkbox"/> ⑦保全・管理等	<input type="checkbox"/> ⑧農業用施設	<input type="checkbox"/> ⑨耕畜連携等	<input type="checkbox"/> ⑩その他

【選択した上記の取組内容】

個表のとおり 内田集落、豊福集落、竹崎集落、両仲間集落、本村集落、島集落
---

4 地域内の農業を担う者一覧(目標地図に位置付ける者)

属性	農業を担う者 (氏名・名称)	現状			10年後 (目標年度:令和16年度)				
		経営作目等	経営面積	作業受託面積	経営作目等	経営面積	作業受託面積	目標地図上の表示	備考
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
						ha	ha		
						ha	ha		
						ha	ha		
						ha	ha		
						ha	ha		
						ha	ha		
						ha	ha		
						ha	ha		
						ha	ha		
						ha	ha		
						ha	ha		
						ha	ha		
						ha	ha		
計	149経営体		105 ha	15 ha		278.5 ha	15 ha		

注1:「属性」欄には、認定農業は「認農」、認定新規就農者は「認就」、法人化を行うことが確実であると市町村が判断する集落営農は「集」、基本構想水準到達者は「到達」、農業協同組合は「農協」、農業支援サービス事業者(農協を除く)は「サ」、上記に該当しない農用地等を継続的に利用する者は「利用者」の属性を記載してください。  
 2:「経営面積」「作業受託面積」欄には、地域計画の対象地域内における農業を担う者の経営面積、作業受託面積を記載してください。  
 3:農業を担う者に位置付ける場合は、できる限りその者から同意を得ていること。  
 4:作業受託面積には、基幹3作業の実面積を記載してください。なお特定農作業受託面積は、作業受託面積に含めず、経営面積に含めてください。  
 5:備考欄には、農業を担う者として位置付けられた者に不測の事態に備えて、代わりに利用する者を記載するよう努めてください。

5 農業支援サービス事業者一覧(任意記載事項)

番号	事業体名 (氏名・名称)	作業内容	対象品目
1			
2			
個表のとおり 内田集落、豊福集落、竹崎集落、両仲間集落、本村集落、島集落			
9			
10			

6 目標地図(別添のとおり)

7 基盤法第22条の3(地域計画に係る提案の特例)を活用する場合には、以下を記載してください。

農用地所有者等数(人)		うち計画同意者数(人・%)	
-------------	--	---------------	--

注1:「農用地所有者等」欄には、区域内の農用地等の所有者、賃借人等の使用収益権者の数を記載してください。

注2:「うち計画同意者数」欄には、同意者数を記載してください。

注3:提案する地区の対象となる範囲を目標地図に明記してください。

(留意事項)

農業を担う者を位置付ける際、これらの者の氏名が含まれた地域計画について、法令に基づく手続として、本人の同意なく、関係者の意見聴取や、地域計画の案の縦覧、地域計画の公告を行うことができますが、個人情報保有に当たっては、利用目的をできる限り特定し、本人から直接書面に記録された個人情報を取得するときは、あらかじめ、本人に対し、その利用目的を明示してください。

また、市町村の公報への掲載等とは別に、インターネットの利用により関係者以外の不特定多数に対して情報を提供する場合は、氏名を削除するなど配慮してください。

必要に応じて区域内の農用地の一覧を参考として添付してください。

地域計画

策定年月日	令和7年3月31日
更新年月日	- (-)
目標年度	令和16年度
市町村名 (市町村コード)	宇城市 (432130)
地域名 (地域内農業集落名)	豊福地区 (内田集落)

注:「地域名」欄には、協議の場が設けられた区域を記載し、農林業センサスの農業集落名を記載してください。

1 地域における農業の将来の在り方

(1) 地域計画の区域の状況

区域内の農用地等面積(農業上の利用が行われる農用地等の区域)	5 ha
① 農業振興地域のうち農用地区域内の農地面積	2.2 ha
② 田の面積	0 ha
③ 畑の面積(果樹、茶等を含む)	5 ha
④ 区域内において、規模縮小などの意向のある農地面積の合計	0.3 ha
⑤ 区域内において、今後農業を担う者が引き受ける意向のある農地面積の合計	- ha
(参考)区域内における〇才以上の農業者の農地面積の合計	ha
うち後継者不在の農業者の農地面積の合計	ha
(備考)	

- 注1:①については、農業振興地域担当部局と調整の上、記載してください。  
 2:②及び③については、農業委員会の農地台帳の面積(現況地目)に基づき記載してください。  
 3:④については、規模縮小又は離農の意向のある農地面積を記載してください。  
 4:⑤については、区域内に特定することができない場合には、引き受ける意向のあるすべての農地面積を記載の上、備考欄にその旨記載してください。  
 5:(参考)の区域内における〇才以上の農業者の農地面積等については、できる限り記載するように努めてください。  
 6:「区域内の農用地等面積」に遊休農地が含まれている場合には、備考欄にその面積を記載してください。

(2) 地域農業の現状及び課題

当地区は、高齢化及び後継者不足ため、農業者の減少が進行している。農業者の減少に伴い、耕作放棄地の発生、農地の売買意向の不均衡、道路・水路等の農業用施設の維持・管理の負担が増加等の課題が発生している。農業用施設が狭小、農地が分散・不整形、農業用水が不足している箇所が散在しているため、基盤整備等の抜本的な解決が求められる。また、相続登記未了による所有者不明農地対策、鳥獣被害防止対策、農業用機械の更新、所得確保対策等が必要となっている。

(3) 地域における農業の将来の在り方(作物の生産や栽培方法については、必須記載事項)

担い手の農作業効率化のため、国営基盤整備等と併せて農地中間管理機構を活用し、貸借・農作業受委託で農地の集積・集約化を図る。地区内だけでなく地区外の担い手にも農地を貸借・農作業受委託することで耕作放棄地の発生を抑制する。また、家畜の放牧や牧草地化することで、すでに存在する耕作放棄地の解消にも務める。

主な作物: 柑橘、ぶどう

2 農業の将来の在り方に向けた農用地の効率的かつ総合的な利用に関する目標

(1) 農用地の効率的かつ総合的な利用に関する方針			
農地中間管理機構への貸付けを進め、地区内外の担い手への農地の集積・集約化を基本とする。			
(2) 担い手(効率的かつ安定的な経営を営む者)に対する農用地の集積に関する目標			
現状の集積率	30 %	将来の目標とする集積率	86.9 %
(3) 農用地の集団化(集約化)に関する目標			
国営基盤整備により団地数の削減及び団地面積の拡大を進め、集約化率80%以上を目標とする。			

3 農業者及び区域内の関係者が2の目標を達成するためとるべき必要な措置

(1)農用地の集積、集団化の取組	国営基盤整備を契機に、農地中間管理機構を活用して、地区内外の担い手への農地集積・集約化を進める。
(2)農地中間管理機構の活用方法	国営基盤整備の農地を中心に、農地中間管理機構に貸し付け、地区内外の担い手への農地集積率・集約化率を向上させる。
(3)基盤整備事業への取組	国営緊急農地再編整備事業により、農用地の大区画化・汎用化等が現在実施中である。また、国営基盤整備地区外の林道・農道整備に取り組む。
(4)多様な経営体の確保・育成の取組	地区外の農業法人や営農組合への農地集積・集約化で担い手を確保する。
(5)農業協同組合等の農業支援サービス事業者等への農作業委託の取組	地区外の農業法人や営農組合への農作業受委託を進め、担い手への農地集積を図る。

以下任意記載事項(地域の実情に応じて、必要な事項を選択し、取組内容を記載してください)

<input checked="" type="checkbox"/> ①鳥獣被害防止対策	<input type="checkbox"/> ②有機・減農薬・減肥料	<input type="checkbox"/> ③スマート農業	<input type="checkbox"/> ④畑地化・輸出等	<input type="checkbox"/> ⑤果樹等
<input type="checkbox"/> ⑥燃料・資源作物等	<input type="checkbox"/> ⑦保全・管理等	<input type="checkbox"/> ⑧農業用施設	<input type="checkbox"/> ⑨耕畜連携等	<input type="checkbox"/> ⑩その他

【選択した上記の取組内容】

①イノシシ等の被害が拡大しないよう防止柵を設置するとともに、寄せ付けない環境作りを進める。

4 地域内の農業を担う者一覧(目標地図に位置付ける者)

属性	農業を担う者 (氏名・名称)	現状		10年後 (目標年度:令和16年度)					
		経営作目等	経営面積	作業受託面積	経営作目等	経営面積	作業受託面積	目標地図上の表示	備考
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
						ha	ha		
						ha	ha		
						ha	ha		
						ha	ha		
						ha	ha		
						ha	ha		
						ha	ha		
						ha	ha		
						ha	ha		
						ha	ha		
						ha	ha		
						ha	ha		
計	4経営体		1.5 ha	0 ha		4.9 ha	0 ha		

注1:「属性」欄には、認定農業は「認農」、認定新規就農者は「認就」、法人化を行うことが確実であると市町村が判断する集落営農は「集」、基本構想水準到達者は「到達」、農業協同組合は「農協」、農業支援サービス事業者(農協を除く)は「サ」、上記に該当しない農用地等を継続的に利用する者は「利用者」の属性を記載してください。  
 2:「経営面積」「作業受託面積」欄には、地域計画の対象地域内における農業を担う者の経営面積、作業受託面積を記載してください。  
 3:農業を担う者に位置付ける場合は、できる限りその者から同意を得ていること。  
 4:作業受託面積には、基幹3作業の実面積を記載してください。なお特定農作業受託面積は、作業受託面積に含めず、経営面積に含めてください。  
 5:備考欄には、農業を担う者として位置付けられた者に不測の事態に備えて、代わりに利用する者を記載するよう努めてください。

5 農業支援サービス事業者一覧(任意記載事項)

番号	事業体名 (氏名・名称)	作業内容	対象品目
1			
2			
3			
4			
5			
6			
7			
8			
9			
10			

6 目標地図(別添のとおり)

7 基盤法第22条の3(地域計画に係る提案の特例)を活用する場合には、以下を記載してください。

農用地所有者等数(人)		うち計画同意者数(人・%)	
-------------	--	---------------	--

注1:「農用地所有者等」欄には、区域内の農用地等の所有者、賃借人等の使用収益権者の数を記載してください。

注2:「うち計画同意者数」欄には、同意者数を記載してください。

注3:提案する地区の対象となる範囲を目標地図に明記してください。

(留意事項)

農業を担う者を位置付ける際、これらの者の氏名が含まれた地域計画について、法令に基づく手続として、本人の同意なく、関係者の意見聴取や、地域計画の案の縦覧、地域計画の公告を行うことができますが、個人情報保有に当たっては、利用目的をできる限り特定し、本人から直接書面に記録された個人情報を取得するときは、あらかじめ、本人に対し、その利用目的を明示してください。

また、市町村の公報への掲載等とは別に、インターネットの利用により関係者以外の不特定多数に対して情報を提供する場合は、氏名を削除するなど配慮してください。

必要に応じて区域内の農用地の一覧を参考として添付してください。

地域計画

策定年月日	令和7年3月31日
更新年月日	- (-)
目標年度	令和16年度
市町村名 (市町村コード)	宇城市 (432130)
地域名 (地域内農業集落名)	豊福地区 (豊福集落)

注:「地域名」欄には、協議の場が設けられた区域を記載し、農林業センサスの農業集落名を記載してください。

1 地域における農業の将来の在り方

(1) 地域計画の区域の状況

区域内の農用地等面積(農業上の利用が行われる農用地等の区域)	27 ha
① 農業振興地域のうち農用地区域内の農地面積	26.8 ha
② 田の面積	26.9 ha
③ 畑の面積(果樹、茶等を含む)	0.1 ha
④ 区域内において、規模縮小などの意向のある農地面積の合計	4.4 ha
⑤ 区域内において、今後農業を担う者が引き受ける意向のある農地面積の合計	- ha
(参考)区域内における〇才以上の農業者の農地面積の合計	ha
うち後継者不在の農業者の農地面積の合計	ha
(備考)	

- 注1:①については、農業振興地域担当部局と調整の上、記載してください。  
 2:②及び③については、農業委員会の農地台帳の面積(現況地目)に基づき記載してください。  
 3:④については、規模縮小又は離農の意向のある農地面積を記載してください。  
 4:⑤については、区域内に特定することができない場合には、引き受ける意向のあるすべての農地面積を記載の上、備考欄にその旨記載してください。  
 5:(参考)の区域内における〇才以上の農業者の農地面積等については、できる限り記載するように努めてください。  
 6:「区域内の農用地等面積」に遊休農地が含まれている場合には、備考欄にその面積を記載してください。

(2) 地域農業の現状及び課題

当地区は、高齢化及び後継者不足ため、農業者の減少が進行している。農業者の減少に伴い、耕作放棄地の発生、農地の売買意向の不均衡、道路・水路等の農業用施設の維持・管理の負担が増加等の課題が発生している。農業用施設が狭小、農地が分散・不整形の箇所が散在しているため、基盤整備等の抜本的な解決が求められる。また、農業用機械の更新、資材の高騰に伴う所得確保対策等が必要となっている。

(3) 地域における農業の将来の在り方(作物の生産や栽培方法については、必須記載事項)

担い手の農作業効率化のため、国営基盤整備等と併せて農地中間管理機構を活用し、貸借・農作業受委託で農地の集積・集約化を図る。農作業効率化により、コストを低減させ、所得確保を目指す。また、新規就農者・後継者を育成し、地区内外の担い手を確保する。

主な作物:主食用米、WCS、レンコン、トマト、玉ねぎ、にんにく、スイートコーン、レタス、キャベツ、かぼちゃ

2 農業の将来の在り方に向けた農用地の効率的かつ総合的な利用に関する目標

(1)農用地の効率的かつ総合的な利用に関する方針			
農地中間管理機構への貸付けを進め、地区内外の担い手への農地の集積・集約化を基本とする。			
(2)担い手(効率的かつ安定的な経営を営む者)に対する農用地の集積に関する目標			
現状の集積率	38.9	%	将来の目標とする集積率
			86.9 %
(3)農用地の集団化(集約化)に関する目標			
国営基盤整備により団地数の削減及び団地面積の拡大を進め、集約化率80%以上を目標とする。			

3 農業者及び区域内の関係者が2の目標を達成するためとるべき必要な措置

(1)農用地の集積、集団化の取組
国営基盤整備を契機に、農地中間管理機構を活用して、地区内外の担い手への農地集積・集約化を進める。また、栽培品目による団地化を図る。
(2)農地中間管理機構の活用方法
国営基盤整備の農地を中心に、農地中間管理機構への貸し付けを促進し、担い手への農地集積率・集約化率を向上させる。
(3)基盤整備事業への取組
国営緊急農地再編整備事業により、農用地の大区画化・汎用化等が現在実施中である。
(4)多様な経営体の確保・育成の取組
地区全体で新規就農者・後継者を育成し、地区内外の担い手を確保する。また、地域おこし協力隊を農業分野で活用し、都市部との交流人口の増加、農業従事者の確保に務める。
(5)農業協同組合等の農業支援サービス事業者等への農作業委託の取組
他地区との機械利用の共同化や営農組合を設立し、農作業受委託を進め、担い手への農地集積を図る。

以下任意記載事項(地域の実情に応じて、必要な事項を選択し、取組内容を記載してください)

<input type="checkbox"/> ①鳥獣被害防止対策	<input type="checkbox"/> ②有機・減農薬・減肥料	<input type="checkbox"/> ③スマート農業	<input type="checkbox"/> ④畑地化・輸出等	<input type="checkbox"/> ⑤果樹等
<input type="checkbox"/> ⑥燃料・資源作物等	<input checked="" type="checkbox"/> ⑦保全・管理等	<input checked="" type="checkbox"/> ⑧農業用施設	<input type="checkbox"/> ⑨耕畜連携等	<input checked="" type="checkbox"/> ⑩その他

【選択した上記の取組内容】

- ⑦多面的機能支払交付金を活用し、農地及び農業用施設の適切な維持・管理を行う。
- ⑧国営基盤整備により道路・水路等を改修し、維持・管理負担の軽減を進める。
- ⑩熊本県下JAの広域合併やカントリーエレベーターの新設を支援する。

4 地域内の農業を担う者一覧(目標地図に位置付ける者)

属性	農業を担う者 (氏名・名称)	現状			10年後 (目標年度:令和16年度)					
		経営作目等	経営面積	作業受託面積	経営作目等	経営面積	作業受託面積	目標地図上の表示	備考	
			ha	ha		ha	ha			
			ha	ha		ha	ha			
			ha	ha		ha	ha			
			ha	ha		ha	ha			
			別紙のとおり				ha	ha		
							ha	ha		
							ha	ha		
							ha	ha		
							ha	ha		
			ha	ha		ha	ha			
			ha	ha		ha	ha			
			ha	ha		ha	ha			
			ha	ha		ha	ha			
			ha	ha		ha	ha			
			ha	ha		ha	ha			
			ha	ha		ha	ha			
			ha	ha		ha	ha			
計	18経営体		10.5 ha	0 ha		25 ha	0 ha			

注1:「属性」欄には、認定農業は「認農」、認定新規就農者は「認就」、法人化を行うことが確実であると市町村が判断する集落営農は「集」、基本構想水準到達者は「到達」、農業協同組合は「農協」、農業支援サービス事業者(農協を除く)は「サ」、上記に該当しない農用地等を継続的に利用する者は「利用者」の属性を記載してください。

2:「経営面積」「作業受託面積」欄には、地域計画の対象地域内における農業を担う者の経営面積、作業受託面積を記載してください。

3:農業を担う者に位置付ける場合は、できる限りその者から同意を得ていること。

4:作業受託面積には、基幹3作業の実面積を記載してください。なお特定農作業受託面積は、作業受託面積に含めず、経営面積に含めてください。

5:備考欄には、農業を担う者として位置付けられた者に不測の事態に備えて、代わりに利用する者を記載するよう努めてください。

5 農業支援サービス事業者一覧(任意記載事項)

番号	事業体名 (氏名・名称)	作業内容	対象品目
1	ヘリコプター防除組合	農薬散布	水稻
2	畜産農家	耕畜連携	水稻
3			
4			
5			
6			
7			
8			
9			
10			

6 目標地図(別添のとおり)

7 基盤法第22条の3(地域計画に係る提案の特例)を活用する場合には、以下を記載してください。

農用地所有者等数(人)		うち計画同意者数(人・%)	
-------------	--	---------------	--

注1:「農用地所有者等」欄には、区域内の農用地等の所有者、賃借人等の使用収益権者の数を記載してください。

注2:「うち計画同意者数」欄には、同意者数を記載してください。

注3:提案する地区の対象となる範囲を目標地図に明記してください。

(留意事項)

農業を担う者を位置付ける際、これらの者の氏名が含まれた地域計画について、法令に基づく手続として、本人の同意なく、関係者の意見聴取や、地域計画の案の縦覧、地域計画の公告を行うことができますが、個人情報保有に当たっては、利用目的をできる限り特定し、本人から直接書面に記録された個人情報を取得するときは、あらかじめ、本人に対し、その利用目的を明示してください。

また、市町村の公報への掲載等とは別に、インターネットの利用により関係者以外の不特定多数に対して情報を提供する場合は、氏名を削除するなど配慮してください。

必要に応じて区域内の農用地の一覧を参考として添付してください。

地域計画

策定年月日	令和7年3月31日
更新年月日	- (-)
目標年度	令和16年度
市町村名 (市町村コード)	宇城市 (432130)
地域名 (地域内農業集落名)	豊福地区 (竹崎集落)

注:「地域名」欄には、協議の場が設けられた区域を記載し、農林業センサスの農業集落名を記載してください。

1 地域における農業の将来の在り方

(1) 地域計画の区域の状況

区域内の農用地等面積(農業上の利用が行われる農用地等の区域)	62.1 ha
① 農業振興地域のうち農用地区域内の農地面積	61.4 ha
② 田の面積	62 ha
③ 畑の面積(果樹、茶等を含む)	0.1 ha
④ 区域内において、規模縮小などの意向のある農地面積の合計	12 ha
⑤ 区域内において、今後農業を担う者が引き受ける意向のある農地面積の合計	- ha
(参考)区域内における〇才以上の農業者の農地面積の合計	ha
うち後継者不在の農業者の農地面積の合計	ha
(備考)	

- 注1:①については、農業振興地域担当部局と調整の上、記載してください。  
 2:②及び③については、農業委員会の農地台帳の面積(現況地目)に基づき記載してください。  
 3:④については、規模縮小又は離農の意向のある農地面積を記載してください。  
 4:⑤については、区域内に特定することができない場合には、引き受ける意向のあるすべての農地面積を記載の上、備考欄にその旨記載してください。  
 5:(参考)の区域内における〇才以上の農業者の農地面積等については、できる限り記載するように努めてください。  
 6:「区域内の農用地等面積」に遊休農地が含まれている場合には、備考欄にその面積を記載してください。

(2) 地域農業の現状及び課題

当地区は、高齢化及び後継者不足ため、農業者の減少が進行している。農業者の減少に伴い、耕作放棄地の発生、農地の売買意向の不均衡、道路・水路等の農業用施設の維持・管理の負担が増加等の課題が発生している。農業用施設が狭小、農地が分散・不整形、農業用水が不足している箇所が散在しているため、基盤整備等の抜本的な解決が求められる。また、鳥獣被害防止対策、農業用機械の更新、所得確保対策等が必要となっている。

(3) 地域における農業の将来の在り方(作物の生産や栽培方法については、必須記載事項)

担い手の農作業効率化のため、国営基盤整備等と併せて農地中間管理機構を活用し、貸借・農作業受委託で農地の集積・集約化を図る。農作業効率化により、コストを低減させ、所得確保を目指す。また、経営体の法人化、新規就農者・後継者を育成し、担い手を確保する。

主な作物:主食用米、ナス、キュウリ、トマト、メロン、WCS

2 農業の将来の在り方に向けた農用地の効率的かつ総合的な利用に関する目標

(1)農用地の効率的かつ総合的な利用に関する方針			
農地中間管理機構への貸付けを進め、地区内外の担い手への農地の集積・集約化を基本とする。			
(2)担い手(効率的かつ安定的な経営を営む者)に対する農用地の集積に関する目標			
現状の集積率	38.3	%	将来の目標とする集積率
			86.9 %
(3)農用地の集団化(集約化)に関する目標			
国営基盤整備により団地数の削減及び団地面積の拡大を進め、集約化率80%以上を目標とする。			

3 農業者及び区域内の関係者が2の目標を達成するためとるべき必要な措置

(1)農用地の集積、集団化の取組	国営基盤整備を契機に、農地中間管理機構を活用して、地区内外の担い手への農地集積・集約化を進める。
(2)農地中間管理機構の活用方法	国営基盤整備の農地を中心に、農地中間管理機構に貸し付け、担い手への農地集積率・集約化率を向上させる。
(3)基盤整備事業への取組	国営緊急農地再編整備事業により、農用地の大区画化・汎用化等が現在実施中である。また、河川整備やため池整備により安定的な農業用用水源を確保する。
(4)多様な経営体の確保・育成の取組	経営体の法人化を進めることで、経営基盤の強化を図る。また、地区全体で新規就農者・後継者を育成し、地区内外の担い手を確保する。
(5)農業協同組合等の農業支援サービス事業者等への農作業委託の取組	地区内の機械利用組合を活用し、農作業受委託を進め、担い手への農地集積を図る。

以下任意記載事項(地域の実情に応じて、必要な事項を選択し、取組内容を記載してください)

<input checked="" type="checkbox"/> ①鳥獣被害防止対策	<input type="checkbox"/> ②有機・減農薬・減肥料	<input type="checkbox"/> ③スマート農業	<input type="checkbox"/> ④畑地化・輸出等	<input type="checkbox"/> ⑤果樹等
<input type="checkbox"/> ⑥燃料・資源作物等	<input checked="" type="checkbox"/> ⑦保全・管理等	<input checked="" type="checkbox"/> ⑧農業用施設	<input type="checkbox"/> ⑨耕畜連携等	<input type="checkbox"/> ⑩その他

【選択した上記の取組内容】

- ①イノシシ等の被害が拡大しないよう防止柵を設置するとともに、寄せ付けない環境作りを進める。
- ⑦多面的機能支払交付金を活用し、農地及び農業用施設の適切な維持・管理を行う。
- ⑧国営基盤整備により道路・水路等を改修し、維持・管理負担の軽減を進める。

4 地域内の農業を担う者一覧(目標地図に位置付ける者)

属性	農業を担う者 (氏名・名称)	現状			10年後 (目標年度:令和16年度)					
		経営作目等	経営面積	作業受託面積	経営作目等	経営面積	作業受託面積	目標地図上の表示	備考	
			ha	ha		ha	ha			
			ha	ha		ha	ha			
			ha	ha		ha	ha			
			ha	ha		ha	ha			
			別紙のとおり				ha	ha		
							ha	ha		
							ha	ha		
							ha	ha		
							ha	ha		
			ha	ha		ha	ha			
			ha	ha		ha	ha			
			ha	ha		ha	ha			
			ha	ha		ha	ha			
			ha	ha		ha	ha			
			ha	ha		ha	ha			
			ha	ha		ha	ha			
			ha	ha		ha	ha			
計	26経営体		23.8 ha	0 ha		54.2 ha	0 ha			

注1:「属性」欄には、認定農業は「認農」、認定新規就農者は「認就」、法人化を行うことが確実であると市町村が判断する集落営農は「集」、基本構想水準到達者は「到達」、農業協同組合は「農協」、農業支援サービス事業者(農協を除く)は「サ」、上記に該当しない農用地等を継続的に利用する者は「利用者」の属性を記載してください。  
 2:「経営面積」「作業受託面積」欄には、地域計画の対象地域内における農業を担う者の経営面積、作業受託面積を記載してください。  
 3:農業を担う者に位置付ける場合は、できる限りその者から同意を得ていること。  
 4:作業受託面積には、基幹3作業の実面積を記載してください。なお特定農作業受託面積は、作業受託面積に含めず、経営面積に含めてください。  
 5:備考欄には、農業を担う者として位置付けられた者に不測の事態に備えて、代わりに利用する者を記載するよう努めてください。

5 農業支援サービス事業者一覧(任意記載事項)

番号	事業体名 (氏名・名称)	作業内容	対象品目
1	竹崎機械利用組合	収穫	水稻
2			
3			
4			
5			
6			
7			
8			
9			
10			

6 目標地図(別添のとおり)

7 基盤法第22条の3(地域計画に係る提案の特例)を活用する場合には、以下を記載してください。

農用地所有者等数(人)		うち計画同意者数(人・%)	
-------------	--	---------------	--

注1:「農用地所有者等」欄には、区域内の農用地等の所有者、賃借人等の使用収益権者の数を記載してください。

注2:「うち計画同意者数」欄には、同意者数を記載してください。

注3:提案する地区の対象となる範囲を目標地図に明記してください。

(留意事項)

農業を担う者を位置付ける際、これらの者の氏名が含まれた地域計画について、法令に基づく手続として、本人の同意なく、関係者の意見聴取や、地域計画の案の縦覧、地域計画の公告を行うことができますが、個人情報保有に当たっては、利用目的をできる限り特定し、本人から直接書面に記録された個人情報を取得するときは、あらかじめ、本人に対し、その利用目的を明示してください。

また、市町村の公報への掲載等とは別に、インターネットの利用により関係者以外の不特定多数に対して情報を提供する場合は、氏名を削除するなど配慮してください。

必要に応じて区域内の農用地の一覧を参考として添付してください。

地域計画

策定年月日	令和7年3月31日
更新年月日	- (-)
目標年度	令和16年度
市町村名 (市町村コード)	宇城市 (432130)
地域名 (地域内農業集落名)	豊福地区 (両仲間集落)

注:「地域名」欄には、協議の場が設けられた区域を記載し、農林業センサスの農業集落名を記載してください。

1 地域における農業の将来の在り方

(1) 地域計画の区域の状況

区域内の農用地等面積(農業上の利用が行われる農用地等の区域)	65.8 ha
① 農業振興地域のうち農用地区域内の農地面積	65.3 ha
② 田の面積	65.6 ha
③ 畑の面積(果樹、茶等を含む)	0.2 ha
④ 区域内において、規模縮小などの意向のある農地面積の合計	10.3 ha
⑤ 区域内において、今後農業を担う者が引き受ける意向のある農地面積の合計	- ha
(参考)区域内における〇才以上の農業者の農地面積の合計	ha
うち後継者不在の農業者の農地面積の合計	ha
(備考)	

- 注1:①については、農業振興地域担当部局と調整の上、記載してください。  
 2:②及び③については、農業委員会の農地台帳の面積(現況地目)に基づき記載してください。  
 3:④については、規模縮小又は離農の意向のある農地面積を記載してください。  
 4:⑤については、区域内に特定することができない場合には、引き受ける意向のあるすべての農地面積を記載の上、備考欄にその旨記載してください。  
 5:(参考)の区域内における〇才以上の農業者の農地面積等については、できる限り記載するように努めてください。  
 6:「区域内の農用地等面積」に遊休農地が含まれている場合には、備考欄にその面積を記載してください。

(2) 地域農業の現状及び課題

当地区は、高齢化及び後継者不足ため、農業者の減少が進行している。農業者の減少に伴い、耕作放棄地の発生、道路・水路等の農業用施設の維持・管理の負担が増加等の課題が発生している。農業用施設が狭小、農地が分散・不整形、農業用用水が不足している箇所が散在しているため、基盤整備等の抜本的な解決が求められる。また、農業用機械の更新、所得確保対策等が必要となっている。

(3) 地域における農業の将来の在り方(作物の生産や栽培方法については、必須記載事項)

担い手の農作業効率化のため、国営基盤整備等と併せて農地中間管理機構を活用し、貸借・農作業受委託で農地の集積・集約化を図る。農作業効率化により、コストを低減させ、所得確保を目指す。また、経営体の法人化、集落営農組織の設立、新規就農者・後継者を育成し、担い手を確保する。

主な作物:主食用米、トマト、メロン、イチゴ、レタス、かぼちゃ

2 農業の将来の在り方に向けた農用地の効率的かつ総合的な利用に関する目標

(1)農用地の効率的かつ総合的な利用に関する方針			
農地中間管理機構への貸付けを進め、地区内外の担い手への農地の集積・集約化を基本とする。			
(2)担い手(効率的かつ安定的な経営を営む者)に対する農用地の集積に関する目標			
現状の集積率	50.8	%	将来の目標とする集積率
			86.9 %
(3)農用地の集団化(集約化)に関する目標			
国営基盤整備により団地数の削減及び団地面積の拡大を進め、集約化率80%以上を目標とする。			



5 農業支援サービス事業者一覧(任意記載事項)

番号	事業体名 (氏名・名称)	作業内容	対象品目
1	両仲間機械利用組合	田植、収穫	水稻
2	松橋町無人ヘリ管理組合	農薬散布	水稻
3			
4			
5			
6			
7			
8			
9			
10			

6 目標地図(別添のとおり)

7 基盤法第22条の3(地域計画に係る提案の特例)を活用する場合には、以下を記載してください。

農用地所有者等数(人)		うち計画同意者数(人・%)	
-------------	--	---------------	--

注1:「農用地所有者等」欄には、区域内の農用地等の所有者、賃借人等の使用収益権者の数を記載してください。

注2:「うち計画同意者数」欄には、同意者数を記載してください。

注3:提案する地区の対象となる範囲を目標地図に明記してください。

(留意事項)

農業を担う者を位置付ける際、これらの者の氏名が含まれた地域計画について、法令に基づく手続として、本人の同意なく、関係者の意見聴取や、地域計画の案の縦覧、地域計画の公告を行うことができますが、個人情報保有に当たっては、利用目的をできる限り特定し、本人から直接書面に記録された個人情報を取得するときは、あらかじめ、本人に対し、その利用目的を明示してください。

また、市町村の公報への掲載等とは別に、インターネットの利用により関係者以外の不特定多数に対して情報を提供する場合は、氏名を削除するなど配慮してください。

必要に応じて区域内の農用地の一覧を参考として添付してください。

地域計画

策定年月日	令和7年3月31日
更新年月日	- (-)
目標年度	令和16年度
市町村名 (市町村コード)	宇城市 (432130)
地域名 (地域内農業集落名)	豊福地区 (本村集落)

注:「地域名」欄には、協議の場が設けられた区域を記載し、農林業センサスの農業集落名を記載してください。

1 地域における農業の将来の在り方

(1) 地域計画の区域の状況

区域内の農用地等面積(農業上の利用が行われる農用地等の区域)	122.3 ha
① 農業振興地域のうち農用地区域内の農地面積	122.2 ha
② 田の面積	121.2 ha
③ 畑の面積(果樹、茶等を含む)	1.1 ha
④ 区域内において、規模縮小などの意向のある農地面積の合計	20.8 ha
⑤ 区域内において、今後農業を担う者が引き受ける意向のある農地面積の合計	- ha
(参考)区域内における〇才以上の農業者の農地面積の合計	ha
うち後継者不在の農業者の農地面積の合計	ha
(備考)	

- 注1:①については、農業振興地域担当部局と調整の上、記載してください。  
 2:②及び③については、農業委員会の農地台帳の面積(現況地目)に基づき記載してください。  
 3:④については、規模縮小又は離農の意向のある農地面積を記載してください。  
 4:⑤については、区域内に特定することができない場合には、引き受ける意向のあるすべての農地面積を記載の上、備考欄にその旨記載してください。  
 5:(参考)の区域内における〇才以上の農業者の農地面積等については、できる限り記載するように努めてください。  
 6:「区域内の農用地等面積」に遊休農地が含まれている場合には、備考欄にその面積を記載してください。

(2) 地域農業の現状及び課題

当地区は、高齢化及び後継者不足ため、農業者の減少が進行している。農業者の減少に伴い、耕作放棄地の発生、農地の売買意向の不均衡、道路・水路等の農業用施設の維持・管理の負担が増加等の課題が発生している。農業用施設が狭小、農地が分散・不整形、農業用水が不足している箇所が散在しているため、基盤整備等の抜本的な解決が求められる。また、農業用機械の更新、所得確保対策等が必要となっている。

(3) 地域における農業の将来の在り方(作物の生産や栽培方法については、必須記載事項)

担い手の農作業効率化のため、国営基盤整備等と併せて農地中間管理機構を活用し、貸借・農作業受委託で農地の集積・集約化を図る。農作業効率化により、コストを低減させ、所得確保を目指す。また、経営体の法人化、新規就農者・後継者を育成し、担い手を確保するため、農業者・土地持ち非農家との協議の場をより開催していく。

主な作物:主食用米、トマト、メロン、ナス、キュウリ、WCS

2 農業の将来の在り方に向けた農用地の効率的かつ総合的な利用に関する目標

(1)農用地の効率的かつ総合的な利用に関する方針			
農地中間管理機構への貸付けを進め、地区内外の担い手への農地の集積・集約化を基本とする。			
(2)担い手(効率的かつ安定的な経営を営む者)に対する農用地の集積に関する目標			
現状の集積率	34.3	%	将来の目標とする集積率
			86.9 %
(3)農用地の集団化(集約化)に関する目標			
国営基盤整備により団地数の削減及び団地面積の拡大を進め、集約化率80%以上を目標とする。			

3 農業者及び区域内の関係者が2の目標を達成するためとるべき必要な措置

(1)農用地の集積、集団化の取組	国営基盤整備を契機に、農地中間管理機構を活用して、地区内外の担い手への農地集積・集約化を進める。
(2)農地中間管理機構の活用方法	国営基盤整備の農地を中心に、農地中間管理機構に貸し付け、担い手への農地集積率・集約化率を向上させる。
(3)基盤整備事業への取組	国営緊急農地再編整備事業により、農用地の大区画化・汎用化等が現在実施中である。また、ため池の浚渫・整備により水質を改善させ、農業用用水源を確保する。
(4)多様な経営体の確保・育成の取組	他地区と集落営農組合の設立を検討や、高収益作物を栽培する担い手へ特に農地集積を進める。また、地区全体で新規就農者・後継者を育成し、地区内外の担い手を確保する。
(5)農業協同組合等の農業支援サービス事業者等への農作業委託の取組	無人ヘリコプター・ドローン防除を活用し、省力化に引き続き取り組む。また、他地区との集落営農組織が設立された場合、集落営農組織に農作業受委託を行う。

以下任意記載事項(地域の実情に応じて、必要な事項を選択し、取組内容を記載してください)

<input type="checkbox"/> ①鳥獣被害防止対策	<input type="checkbox"/> ②有機・減農薬・減肥料	<input type="checkbox"/> ③スマート農業	<input type="checkbox"/> ④畑地化・輸出等	<input type="checkbox"/> ⑤果樹等
<input type="checkbox"/> ⑥燃料・資源作物等	<input checked="" type="checkbox"/> ⑦保全・管理等	<input checked="" type="checkbox"/> ⑧農業用施設	<input type="checkbox"/> ⑨耕畜連携等	<input checked="" type="checkbox"/> ⑩その他

【選択した上記の取組内容】

- ⑦多面的機能支払交付金を活用し、農地及び農業用施設の適切な維持・管理を行う。
- ⑧国営基盤整備により道路・水路等を改修し、維持・管理負担の軽減を進める。
- ⑩JAのカントリーエレベーターの新設を支援、所得確保のため、リース事業での農業用機械の共同利用を要望する。

4 地域内の農業を担う者一覧(目標地図に位置付ける者)

属性	農業を担う者 (氏名・名称)	現状			10年後 (目標年度:令和16年度)				
		経営作目等	経営面積	作業受託面積	経営作目等	経営面積	作業受託面積	目標地図上の表示	備考
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
						ha	ha		
						ha	ha		
						ha	ha		
						ha	ha		
						ha	ha		
						ha	ha		
						ha	ha		
						ha	ha		
						ha	ha		
						ha	ha		
						ha	ha		
計	70経営体		42 ha	0 ha		105 ha	0 ha		

注1:「属性」欄には、認定農業は「認農」、認定新規就農者は「認就」、法人化を行うことが確実であると市町村が判断する集落営農は「集」、基本構想水準到達者は「到達」、農業協同組合は「農協」、農業支援サービス事業者(農協を除く)は「サ」、上記に該当しない農用地等を継続的に利用する者は「利用者」の属性を記載してください。  
 2:「経営面積」「作業受託面積」欄には、地域計画の対象地域内における農業を担う者の経営面積、作業受託面積を記載してください。  
 3:農業を担う者に位置付ける場合は、できる限りその者から同意を得ていること。  
 4:作業受託面積には、基幹3作業の実面積を記載してください。なお特定農作業受託面積は、作業受託面積に含めず、経営面積に含めてください。  
 5:備考欄には、農業を担う者として位置付けられた者に不測の事態に備えて、代わりに利用する者を記載するよう努めてください。

5 農業支援サービス事業者一覧(任意記載事項)

番号	事業体名 (氏名・名称)	作業内容	対象品目
1	松橋町無人ヘリ管理組合	農薬散布	水稻
2	JA熊本うき	カントリーエレベーター	水稻・麦・大豆
3	JA熊本経済連	集送センター	野菜
4			
5			
6			
7			
8			
9			
10			

6 目標地図(別添のとおり)

7 基盤法第22条の3(地域計画に係る提案の特例)を活用する場合には、以下を記載してください。

農用地所有者等数(人)		うち計画同意者数(人・%)	
-------------	--	---------------	--

注1:「農用地所有者等」欄には、区域内の農用地等の所有者、賃借人等の使用収益権者の数を記載してください。

注2:「うち計画同意者数」欄には、同意者数を記載してください。

注3:提案する地区の対象となる範囲を目標地図に明記してください。

(留意事項)

農業を担う者を位置付ける際、これらの者の氏名が含まれた地域計画について、法令に基づく手続として、本人の同意なく、関係者の意見聴取や、地域計画の案の縦覧、地域計画の公告を行うことができますが、個人情報を保有するに当たっては、利用目的をできる限り特定し、本人から直接書面に記録された個人情報を取得するときは、あらかじめ、本人に対し、その利用目的を明示してください。

また、市町村の公報への掲載等とは別に、インターネットの利用により関係者以外の不特定多数に対して情報を提供する場合は、氏名を削除するなど配慮してください。

必要に応じて区域内の農用地の一覧を参考として添付してください。

地域計画

策定年月日	令和7年3月31日
更新年月日	- (-)
目標年度	令和16年度
市町村名 (市町村コード)	宇城市 (432130)
地域名 (地域内農業集落名)	豊福地区 (島集落)

注:「地域名」欄には、協議の場が設けられた区域を記載し、農林業センサスの農業集落名を記載してください。

1 地域における農業の将来の在り方

(1) 地域計画の区域の状況

区域内の農用地等面積(農業上の利用が行われる農用地等の区域)	33 ha
① 農業振興地域のうち農用地区域内の農地面積	32.9 ha
② 田の面積	32.5 ha
③ 畑の面積(果樹、茶等を含む)	0.5 ha
④ 区域内において、規模縮小などの意向のある農地面積の合計	4.7 ha
⑤ 区域内において、今後農業を担う者が引き受ける意向のある農地面積の合計	- ha
(参考)区域内における〇才以上の農業者の農地面積の合計	ha
うち後継者不在の農業者の農地面積の合計	ha
(備考)	

- 注1:①については、農業振興地域担当部局と調整の上、記載してください。  
 2:②及び③については、農業委員会の農地台帳の面積(現況地目)に基づき記載してください。  
 3:④については、規模縮小又は離農の意向のある農地面積を記載してください。  
 4:⑤については、区域内に特定することができない場合には、引き受ける意向のあるすべての農地面積を記載の上、備考欄にその旨記載してください。  
 5:(参考)の区域内における〇才以上の農業者の農地面積等については、できる限り記載するように努めてください。  
 6:「区域内の農用地等面積」に遊休農地が含まれている場合には、備考欄にその面積を記載してください。

(2) 地域農業の現状及び課題

当地区は、高齢化及び後継者不足ため、農業者の減少が進行している。農業者の減少に伴い、耕作放棄地の発生、農地の売買意向の不均衡、道路・水路等の農業用施設の維持・管理の負担が増加等の課題が発生している。農業用施設が狭小、農地が分散・不整形、農業用水が不足している箇所が散在しているため、基盤整備等の抜本的な解決が求められる。また、大雨時の排水対策、鳥獣被害防止対策、所得確保対策等が必要となっている。

(3) 地域における農業の将来の在り方(作物の生産や栽培方法については、必須記載事項)

担い手の農作業効率化のため、国営基盤整備等と併せて農地中間管理機構を活用し、貸借・農作業受委託で農地の集積・集約化を図る。農作業効率化により、コストを低減させ、所得確保を目指す。また、集落営農組織設立の検討、新規就農者・後継者を育成し、担い手を確保する。

主な作物:主食用米、トマト、ナス、WCS、大豆、麦

2 農業の将来の在り方に向けた農用地の効率的かつ総合的な利用に関する目標

(1)農用地の効率的かつ総合的な利用に関する方針			
農地中間管理機構への貸付けを進め、地区内外の担い手への農地の集積・集約化を基本とする。			
(2)担い手(効率的かつ安定的な経営を営む者)に対する農用地の集積に関する目標			
現状の集積率	26.4	%	将来の目標とする集積率
			86.9 %
(3)農用地の集団化(集約化)に関する目標			
国営基盤整備により団地数の削減及び団地面積の拡大を進め、集約化率80%以上を目標とする。			

3 農業者及び区域内の関係者が2の目標を達成するためとるべき必要な措置

(1)農用地の集積、集団化の取組
国営基盤整備を契機に、農地中間管理機構を活用して、地区内外の担い手への農地集積・集約化を進める。
(2)農地中間管理機構の活用方法
国営基盤整備の農地を中心に、積極的に農地中間管理機構に貸し付け、担い手への農地集積率・集約化率を向上させる。
(3)基盤整備事業への取組
国営緊急農地再編整備事業により、農用地の大区画化・汎用化等が現在実施中である。また、農業用水・排水対策により安定的な農業用用水源を確保する。
(4)多様な経営体の確保・育成の取組
集落営農組織設立の検討を行い、コスト低減・担い手確保を図る。地区全体で新規就農者・後継者を育成に協力する。また、ブロッコリー等の高収益作物の栽培を拡大させる。
(5)農業協同組合等の農業支援サービス事業者等への農作業委託の取組
他地区や設立した集落営農組織へ農作業受委託を進め、担い手への農地集積を図る。

以下任意記載事項(地域の実情に応じて、必要な事項を選択し、取組内容を記載してください)

<input checked="" type="checkbox"/> ①鳥獣被害防止対策	<input type="checkbox"/> ②有機・減農薬・減肥料	<input type="checkbox"/> ③スマート農業	<input type="checkbox"/> ④畑地化・輸出等	<input type="checkbox"/> ⑤果樹等
<input type="checkbox"/> ⑥燃料・資源作物等	<input checked="" type="checkbox"/> ⑦保全・管理等	<input checked="" type="checkbox"/> ⑧農業用施設	<input type="checkbox"/> ⑨耕畜連携等	<input type="checkbox"/> ⑩その他

【選択した上記の取組内容】

- ①イノシシ等の被害が拡大しないよう防止柵を設置するとともに、寄せ付けない環境作りを進める。
- ⑦多面的機能支払交付金を活用し、農地及び農業用施設の適切な維持・管理を行う。
- ⑧国営基盤整備により道路・水路等を改修し、維持・管理負担の軽減を進める。

4 地域内の農業を担う者一覧(目標地図に位置付ける者)

属性	農業を担う者 (氏名・名称)	現状			10年後 (目標年度:令和 16 年度)				
		経営作目等	経営面積	作業受託面積	経営作目等	経営面積	作業受託面積	目標地図上の表示	備考
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
						ha	ha		
						ha	ha		
						ha	ha		
						ha	ha		
						ha	ha		
						ha	ha		
						ha	ha		
						ha	ha		
						ha	ha		
						ha	ha		
						ha	ha		
						ha	ha		
						ha	ha		
						ha	ha		
						ha	ha		
計	33経営体		8.7 ha	0 ha		29.6 ha	0 ha		

注1:「属性」欄には、認定農業は「認農」、認定新規就農者は「認就」、法人化を行うことが確実であると市町村が判断する集落営農は「集」、基本構想水準到達者は「到達」、農業協同組合は「農協」、農業支援サービス事業者(農協を除く)は「サ」、上記に該当しない農用地等を継続的に利用する者は「利用者」の属性を記載してください。  
 2:「経営面積」「作業受託面積」欄には、地域計画の対象地域内における農業を担う者の経営面積、作業受託面積を記載してください。  
 3:農業を担う者に位置付ける場合は、できる限りその者から同意を得ていること。  
 4:作業受託面積には、基幹3作業の実面積を記載してください。なお特定農作業受託面積は、作業受託面積に含めず、経営面積に含めてください。  
 5:備考欄には、農業を担う者として位置付けられた者に不測の事態に備えて、代わりに利用する者を記載するよう努めてください。

5 農業支援サービス事業者一覧(任意記載事項)

番号	事業体名 (氏名・名称)	作業内容	対象品目
1			
2			
3			
4			
5			
6			
7			
8			
9			
10			

6 目標地図(別添のとおり)

7 基盤法第22条の3(地域計画に係る提案の特例)を活用する場合には、以下を記載してください。

農用地所有者等数(人)		うち計画同意者数(人・%)	
-------------	--	---------------	--

注1:「農用地所有者等」欄には、区域内の農用地等の所有者、賃借人等の使用収益権者の数を記載してください。

注2:「うち計画同意者数」欄には、同意者数を記載してください。

注3:提案する地区の対象となる範囲を目標地図に明記してください。

(留意事項)

農業を担う者を位置付ける際、これらの者の氏名が含まれた地域計画について、法令に基づく手続として、本人の同意なく、関係者の意見聴取や、地域計画の案の縦覧、地域計画の公告を行うことができますが、個人情報保有に当たっては、利用目的をできる限り特定し、本人から直接書面に記録された個人情報を取得するときは、あらかじめ、本人に対し、その利用目的を明示してください。

また、市町村の公報への掲載等とは別に、インターネットの利用により関係者以外の不特定多数に対して情報を提供する場合は、氏名を削除するなど配慮してください。

必要に応じて区域内の農用地の一覧を参考として添付してください。

4 地域内の農業を担う者一覧(目標地図に位置付ける者)

属性	農業を担う者 (氏名・名称)	現状			10年後 (目標年度:令和 16 年度)				
		経営作目等	経営面積	作業受託面積	経営作目等	経営面積	作業受託面積	目標地図上の表示	備考
1	認就	果樹	0 ha	0 ha	果樹	1.2 ha	0 ha	内田1	
2	利用者	果樹	0 ha	0 ha	果樹	1.5 ha	0 ha	内田2	
3	認農	果樹	0.6 ha	0 ha	果樹	0.4 ha	0 ha	内田3	
4	認農	果樹	0.9 ha	0 ha	果樹	1.8 ha	0 ha	内田4	
5	認農	施設野菜、水稲	2.5 ha	0 ha	施設野菜、水稲	3.3 ha	0 ha	豊福中1 豊福南3 両仲間北6 西下郷北3	
6	認農	施設野菜、水稲	1.1 ha	0 ha	施設野菜、水稲	1.1 ha	0 ha	豊福南1 両仲間北2	
7	認農	施設野菜、水稲	1.7 ha	0 ha	施設野菜、水稲	2.4 ha	0 ha	豊福南2 竹崎東13 両仲間北4	
8	利用者	露地野菜	0 ha	0 ha	露地野菜	0.7 ha	0 ha	豊福南4	
9	認農	露地野菜	1.5 ha	0 ha	露地野菜	3.5 ha	0 ha	豊福南5 両仲間北24 西下郷中東30 西下郷南東12	
10	認農	露地野菜、水稲	0 ha	0 ha	露地野菜、水稲	11.2 ha	0 ha	豊福南6 竹崎西15 両仲間北26 西下郷南東13	
11	認農	施設野菜、水稲	0.5 ha	0 ha	施設野菜、水稲	1.2 ha	0 ha	豊福南7 豊福離6 両仲間南28	
12	認農	施設野菜、水稲	0.6 ha	0 ha	施設野菜、水稲	1.2 ha	0 ha	豊福南8 豊福離7	
13	認農	施設野菜、水稲	4 ha	0 ha	施設野菜、水稲	6.4 ha	0 ha	豊福南9 竹崎西19 両仲間南30 両仲間北34 西下郷中西29 西下郷中東33 西下郷南東15	
14	認農	露地野菜、水稲	4.3 ha	0 ha	露地野菜、水稲	8.2 ha	0 ha	豊福離1 両仲間南12 両仲間北13 西下郷南西1 西下郷南東2 西下郷離7	
15	利用者	水稲	0 ha	0 ha	水稲	0.4 ha	0 ha	豊福離2	
16	利用者	花卉	0 ha	0 ha	花卉	0.3 ha	0 ha	豊福離3	
17	認農	露地野菜、水稲	1 ha	0 ha	露地野菜、水稲	1 ha	0 ha	豊福離4	
18	認農	施設野菜	0.6 ha	0 ha	施設野菜	0.7 ha	0 ha	豊福離5	
19	認農	施設野菜	4.5 ha	0 ha	施設野菜	5.5 ha	0 ha	豊福離8 両仲間南29 両仲間北32 西下郷中西28 西下郷離13	
20	利用者	水稲	0 ha	0 ha	水稲	0.5 ha	0 ha	豊福離9	
21	認農	水稲、麦	1 ha	0 ha	水稲、麦	1.3 ha	0 ha	豊福離10	
22	認農	露地野菜、水稲	5.1 ha	0 ha	露地野菜、水稲	7.3 ha	0 ha	豊福離11 両仲間南32 西下郷中西30 西下郷南西25 西下郷離15 西下郷北31	
23	利用者	水稲	0 ha	0 ha	水稲	2.1 ha	0 ha	竹崎西1 竹崎東1 両仲間南1 両仲間北1	
24	利用者	水稲	0 ha	0 ha	水稲	0.9 ha	0 ha	竹崎西2	
25	利用者	露地野菜、水稲	0 ha	0 ha	露地野菜、水稲	1.5 ha	0 ha	竹崎西3 両仲間南2 西下郷離1	
26	利用者	施設野菜、水稲	0 ha	0 ha	施設野菜、水稲	2.2 ha	0 ha	竹崎西4 両仲間南3 西下郷離2	
27	利用者	水稲	0 ha	0 ha	水稲	1.4 ha	0 ha	竹崎西5 竹崎東2	
28	認農	施設野菜、水稲	1.3 ha	0 ha	施設野菜、水稲	2.2 ha	0 ha	竹崎西6 竹崎東5 西下郷離3	

4 地域内の農業を担う者一覧(目標地図に位置付ける者)

	属性	農業を担う者 (氏名・名称)	現状			10年後 (目標年度:令和16年度)				
			経営作目等	経営面積	作業受託面積	経営作目等	経営面積	作業受託面積	目標地図上の表示	備考
29	利用者		施設野菜、水稲	0 ha	0 ha	施設野菜、水稲	5.6 ha	0 ha	竹崎西7 竹崎東6 両仲間南5 両仲間北3 西下郷離4	
30	利用者		施設野菜、水稲	0 ha	0 ha	施設野菜、水稲	2.2 ha	0 ha	竹崎西8	
31	利用者		施設野菜、水稲	0 ha	0 ha	施設野菜、水稲	6.4 ha	0 ha	竹崎西9 竹崎東8 両仲間南7	
32	認農		施設野菜	2 ha	0 ha	施設野菜	4.2 ha	0 ha	竹崎西10 竹崎東9 両仲間南8	
33	利用者		水稲	0 ha	0 ha	水稲	1.2 ha	0 ha	竹崎西11	
34	利用者		水稲	0 ha	0 ha	水稲	0.8 ha	0 ha	竹崎東10	
35	認農		施設野菜、水稲	0.3 ha	0 ha	施設野菜、水稲	0.3 ha	0 ha	竹崎西12	
36	利用者		水稲	0 ha	0 ha	水稲	1.1 ha	0 ha	竹崎西13	
37	利用者		露地野菜、水稲	0 ha	0 ha	露地野菜、水稲	0.9 ha	0 ha	竹崎西14 両仲間南23	
38	利用者		水稲	0 ha	0 ha	水稲	0.6 ha	0 ha	竹崎西16 竹崎東14	
39	認農		施設野菜、水稲	1.2 ha	0 ha	施設野菜、水稲	1.2 ha	0 ha	竹崎西17	
40	認農		施設野菜、水稲	26.3 ha	0 ha	施設野菜、水稲	29 ha	0 ha	竹崎西18 両仲間北33 竹崎西20 竹崎東15 両仲間南31 両仲間北35 西下郷南東16 西下郷離14 西下郷北30	
41	利用者		水稲	0 ha	0 ha	水稲	0.4 ha	0 ha	竹崎東3	
42	利用者		水稲	0 ha	0 ha	水稲	0.4 ha	0 ha	竹崎東4	
43	利用者		水稲	0 ha	0 ha	水稲	1.5 ha	0 ha	竹崎東7 両仲間南6	
44	利用者		施設野菜	0 ha	0 ha	施設野菜	0.3 ha	0 ha	竹崎東11	
45	利用者		水稲	0 ha	0 ha	水稲	1.6 ha	0 ha	竹崎東12	
46	利用者		水稲	0 ha	0 ha	水稲	1.2 ha	0 ha	両仲間南4	
47	利用者		水稲	0 ha	0 ha	水稲	0.7 ha	0 ha	両仲間南9 両仲間北8	
48	認農		施設野菜、水稲	2.3 ha	0 ha	施設野菜、水稲	3.1 ha	0 ha	両仲間南10 両仲間北9 西下郷離5	
49	利用者		水稲	0 ha	0 ha	水稲	4.6 ha	0 ha	両仲間南11 両仲間北12 西下郷南東1 西下郷離6	
50	利用者		水稲	0 ha	0 ha	水稲	1.8 ha	0 ha	両仲間南13 両仲間北14	
51	利用者		水稲	0 ha	0 ha	水稲	0.9 ha	0 ha	両仲間南14 両仲間北15	
52	利用者		水稲	0 ha	0 ha	水稲	1.2 ha	0 ha	両仲間南15 両仲間北16	
53	利用者		水稲	0 ha	0 ha	水稲	0.4 ha	0 ha	両仲間南16 両仲間北19	
54	認農		施設野菜、水稲	0.4 ha	0 ha	施設野菜、水稲	6.2 ha	0 ha	両仲間南17 両仲間北20	
55	認農		施設野菜、水稲	8.3 ha	0 ha	施設野菜、水稲	8 ha	0 ha	両仲間南18 西下郷中西26 西下郷中東29 西下郷南西17 西下郷南東11 西下郷離10	
56	利用者		水稲	0 ha	0 ha	水稲	0.6 ha	0 ha	両仲間南19	
57	認農		酪農・水稲	0 ha	0 ha	酪農・水稲	0.4 ha	0 ha	両仲間南20 両仲間北21	
58	認農		施設野菜、水稲	0.9 ha	0 ha	施設野菜、水稲	12.9 ha	0 ha	両仲間南21 両仲間北22 西下郷中西21 西下郷中東24 西下郷南東9 西下郷離9 西下郷北22	
59	認農		施設野菜、水稲	0.4 ha	0 ha	施設野菜、水稲	0.4 ha	0 ha	両仲間南22	
60	利用者		水稲	0 ha	0 ha	水稲	0.7 ha	0 ha	両仲間南24 両仲間北23	

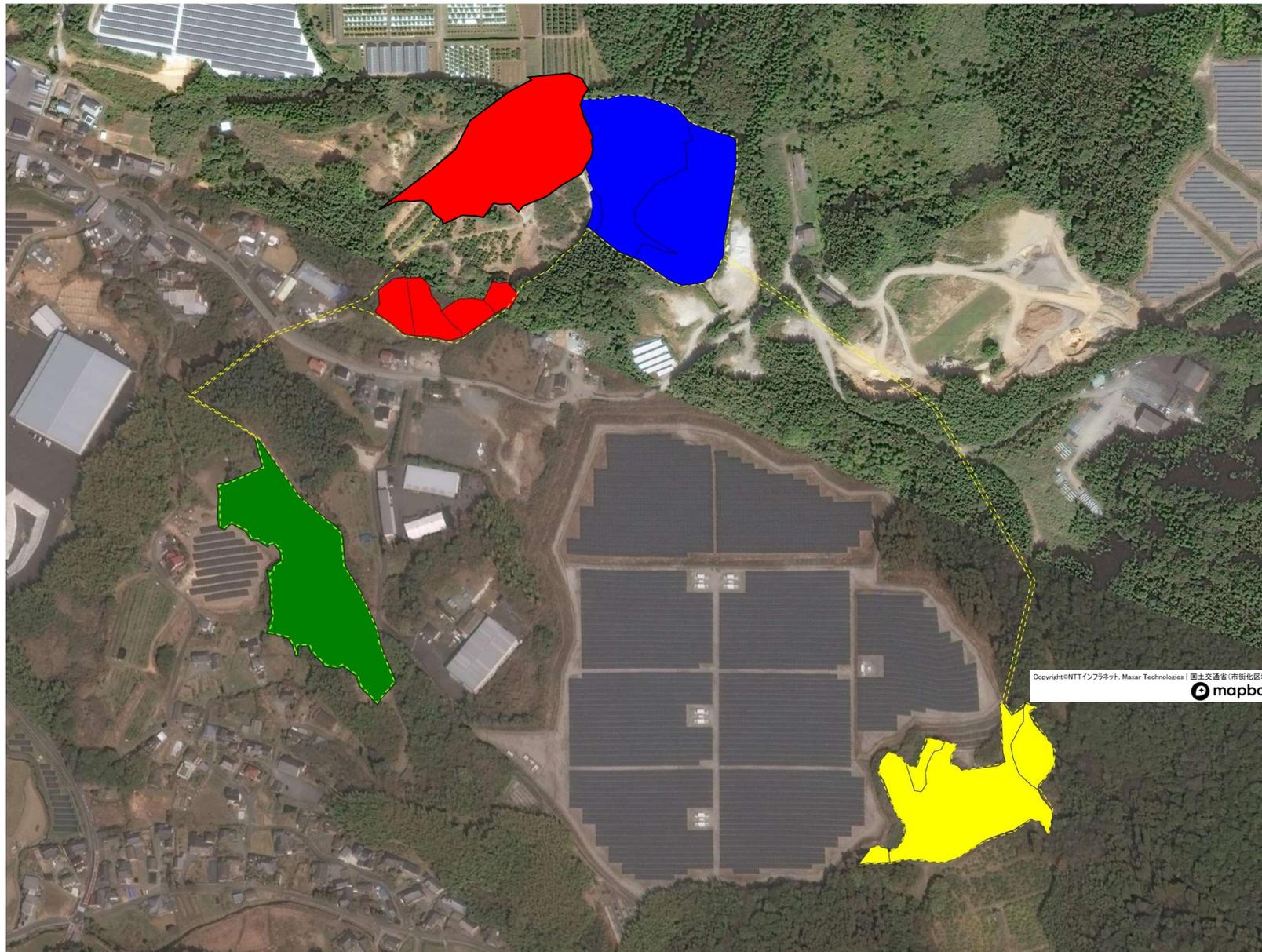
4 地域内の農業を担う者一覧(目標地図に位置付ける者)

	属性	農業を担う者 (氏名・名称)	現状			10年後 (目標年度:令和16年度)				
			経営作目等	経営面積	作業受託面積	経営作目等	経営面積	作業受託面積	目標地図上の表示	備考
61	認農		露地野菜・水稲	0 ha	0 ha	露地野菜・水稲	0.7 ha	0 ha	両仲間南25 西下郷離12	
62	利用者		水稲	0 ha	0 ha	水稲	0.7 ha	0 ha	両仲間南26	
63	認農		施設野菜	0.3 ha	0 ha	施設野菜	1.3 ha	0 ha	両仲間南27	
64	認農		露地野菜	0 ha	0 ha	露地野菜	2.6 ha	0 ha	両仲間南33 両仲間北36 西下郷北32	
65	利用者		水稲	0 ha	0 ha	水稲	0.7 ha	0 ha	両仲間北5	
66	利用者		水稲	0 ha	0 ha	水稲	0.2 ha	0 ha	両仲間北7	
67	利用者		水稲	0 ha	0 ha	水稲	0.2 ha	0 ha	両仲間北10	
68	利用者		水稲	0 ha	0 ha	水稲	0.9 ha	0 ha	両仲間北11	
69	利用者		施設野菜、水稲	0 ha	0 ha	施設野菜、水稲	2 ha	0 ha	両仲間北17 西下郷中東2 西下郷南東3	
70	利用者		水稲	0 ha	0 ha	水稲	1.2 ha	0 ha	両仲間北18	
71	利用者		水稲	0 ha	0 ha	水稲	0.6 ha	0 ha	両仲間北25	
72	利用者		水稲	0 ha	0 ha	水稲	0.5 ha	0 ha	両仲間北27	
73	利用者		水稲	0 ha	0 ha	水稲	0.2 ha	0 ha	両仲間北28	
74	利用者		水稲	0 ha	0 ha	水稲	0.2 ha	0 ha	両仲間北29	
75	認農		水稲、麦、大豆	0.2 ha	0 ha	水稲、麦、大豆	1.6 ha	0 ha	両仲間北30 西下郷北29	
76	認農		水稲	0 ha	0 ha	水稲	0.2 ha	0 ha	両仲間北31	
77	サ		水稲	0 ha	15 ha	水稲	0 ha	15 ha		
78	認農		施設野菜、水稲	1.1 ha	0 ha	施設野菜、水稲	1.1 ha	0 ha	西下郷中西1	
79	利用者		水稲	0 ha	0 ha	水稲	2 ha	0 ha	西下郷中西2 西下郷中東3	
80	利用者		水稲	0 ha	0 ha	水稲	1.9 ha	0 ha	西下郷中西3 西下郷中東4	
81	利用者		水稲	0 ha	0 ha	水稲	1.8 ha	0 ha	西下郷中西4 西下郷中東5	
82	認農		施設野菜、水稲	2.8 ha	0 ha	施設野菜、水稲	3.1 ha	0 ha	西下郷中西5 西下郷中東6 西下郷南西3	
83	利用者		水稲	0 ha	0 ha	水稲	1.1 ha	0 ha	西下郷中西6 西下郷中東7	
84	利用者		水稲	0 ha	0 ha	水稲	1.2 ha	0 ha	西下郷中西7 西下郷中東8 西下郷南東5	
85	認農		施設野菜、水稲	2.9 ha	0 ha	施設野菜、水稲	3.1 ha	0 ha	西下郷中西8 西下郷中東9	
86	利用者		水稲	0 ha	0 ha	水稲	0.7 ha	0 ha	西下郷中西9	
87	利用者		水稲	0 ha	0 ha	水稲	2.2 ha	0 ha	西下郷中西10 西下郷中東13	
88	利用者		水稲	0 ha	0 ha	水稲	2 ha	0 ha	西下郷中西11 西下郷中東14	
89	認農		施設野菜、水稲	2.4 ha	0 ha	施設野菜、水稲	2.4 ha	0 ha	西下郷中西12 西下郷中東15	
90	利用者		水稲	0 ha	0 ha	水稲	2.2 ha	0 ha	西下郷中西13 西下郷中東16	
91	利用者		水稲	0 ha	0 ha	水稲	1.7 ha	0 ha	西下郷中西14 西下郷中東17 西下郷南西7	
92	認農		施設野菜、水稲	1.9 ha	0 ha	施設野菜、水稲	1.8 ha	0 ha	西下郷中西15 西下郷中東18	
93	利用者		水稲	0 ha	0 ha	水稲	1.1 ha	0 ha	西下郷中西16 西下郷中東19 西下郷南東6	
94	認農		施設野菜、水稲	0.7 ha	0 ha	施設野菜、水稲	2.1 ha	0 ha	西下郷中西17 西下郷中東20 西下郷南東7 西下郷北4	
95	認農		施設野菜、水稲	0 ha	0 ha	施設野菜、水稲	2.1 ha	0 ha	西下郷中西18 西下郷中東21 西下郷南西8	
96	認農		花卉、水稲	0.3 ha	0 ha	花卉、水稲	2.5 ha	0 ha	西下郷中西19 西下郷北6	
97	認農		水稲	3 ha	0 ha	水稲	3.8 ha	0 ha	西下郷中西20 西下郷中東22 西下郷南西11 西下郷北21	
98	認農		施設野菜、水稲	3.2 ha	0 ha	施設野菜、水稲	4.7 ha	0 ha	西下郷中西22 西下郷中東26 西下郷北26	
99	認農		施設野菜、水稲	0.8 ha	0 ha	施設野菜、水稲	0.8 ha	0 ha	西下郷中西23 西下郷北27	

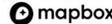
4 地域内の農業を担う者一覧(目標地図に位置付ける者)

	属性	農業を担う者 (氏名・名称)	現状			10年後 (目標年度:令和 16 年度)				
			経営作目等	経営面積	作業受託 面積	経営作目等	経営面積	作業受託 面積	目標地図上 の表示	備考
100	認農		イ草、水稻	0 ha	0 ha	イ草、水稻	4.3 ha	0 ha	西下郷中西24 西下郷中東27 西下郷北28	
101	利用者		水稻	0 ha	0 ha	水稻	2.3 ha	0 ha	西下郷中西25 西下郷中東28 西下郷南東10	
102	認農		酪農、水稻	0 ha	0 ha	酪農、水稻	4.8 ha	0 ha	西下郷中西27 西下郷中東31 西下郷南西18 西下郷南東14	
103	認農		畜産	2.4 ha	0 ha	畜産	1.2 ha	0 ha	西下郷中西31 西下郷北33	
104	利用者		水稻	0 ha	0 ha	水稻	0.04 ha	0 ha	西下郷中東1	
105	利用者		水稻	0 ha	0 ha	水稻	0.3 ha	0 ha	西下郷中東10	
106	利用者		水稻	0 ha	0 ha	水稻	0.4 ha	0 ha	西下郷中東11	
107	利用者		水稻	0 ha	0 ha	水稻	0.8 ha	0 ha	西下郷中東12	
108	認農		水稻	1.2 ha	0 ha	水稻	1.3 ha	0 ha	西下郷中東23	
109	利用者		水稻	0 ha	0 ha	水稻	0.7 ha	0 ha	西下郷中東25 西下郷北24	
110	認農		施設野菜	0.5 ha	0 ha	施設野菜	0.5 ha	0 ha	西下郷中東32 西下郷南西24	
111	利用者		水稻	0 ha	0 ha	水稻	0.9 ha	0 ha	西下郷南西2	
112	利用者		水稻	0 ha	0 ha	水稻	0.2 ha	0 ha	西下郷南西4	
113	利用者		水稻	0 ha	0 ha	水稻	0.2 ha	0 ha	西下郷南西5	
114	利用者		水稻	0 ha	0 ha	水稻	0.7 ha	0 ha	西下郷南西6	
115	認農		施設野菜、水稻	1.3 ha	0 ha	施設野菜、水稻	2.4 ha	0 ha	西下郷南西9 西下郷南東8	
116	認農		酪農、水稻	0 ha	0 ha	酪農、水稻	1.3 ha	0 ha	西下郷南西10	
117	認農		花卉、水稻	0.2 ha	0 ha	花卉、水稻	0.8 ha	0 ha	西下郷南西12	
118	利用者		水稻	0 ha	0 ha	水稻	1.1 ha	0 ha	西下郷南西13	
119	認農		水稻	0.4 ha	0 ha	水稻	0.4 ha	0 ha	西下郷南西14	
120	認農		施設野菜、水稻	2.7 ha	0 ha	施設野菜、水稻	2.7 ha	0 ha	西下郷南西15	
121	利用者		水稻	0 ha	0 ha	水稻	1.1 ha	0 ha	西下郷南西16	
122	認農		施設野菜	0.3 ha	0 ha	施設野菜	0.3 ha	0 ha	西下郷南西19	
123	認農		施設野菜	0.6 ha	0 ha	施設野菜	0.6 ha	0 ha	西下郷南西20	
124	利用者		水稻	0 ha	0 ha	水稻	1.6 ha	0 ha	西下郷南西21	
125	認農		施設野菜、水稻	1 ha	0 ha	施設野菜、水稻	1 ha	0 ha	西下郷南西22	
126	認農		水稻、麦	0.1 ha	0 ha	水稻、麦	0.1 ha	0 ha	西下郷南西23	
127	認就		施設野菜	0 ha	0 ha	施設野菜	0.5 ha	0 ha	西下郷南西26	
128	利用者		水稻	0 ha	0 ha	水稻	1.2 ha	0 ha	西下郷南東4	
129	利用者		水稻	0 ha	0 ha	水稻	0.7 ha	0 ha	西下郷離8	
130	利用者		水稻	0 ha	0 ha	水稻	1.6 ha	0 ha	西下郷離11	
131	利用者		水稻	0 ha	0 ha	水稻	0.4 ha	0 ha	西下郷北1	
132	利用者		水稻	0 ha	0 ha	水稻	0.4 ha	0 ha	西下郷北2	
133	利用者		水稻	0 ha	0 ha	水稻	0.1 ha	0 ha	西下郷北5	
134	利用者		水稻	0 ha	0 ha	水稻	0.9 ha	0 ha	西下郷北7	
135	利用者		水稻	0 ha	0 ha	水稻	1 ha	0 ha	西下郷北8	
136	認農		施設野菜、水稻	0 ha	0 ha	施設野菜、水稻	2 ha	0 ha	西下郷北9	
137	利用者		水稻	0 ha	0 ha	水稻	0.1 ha	0 ha	西下郷北10	
138	利用者		水稻	0 ha	0 ha	水稻	2 ha	0 ha	西下郷北11	
139	利用者		水稻	0 ha	0 ha	水稻	0.7 ha	0 ha	西下郷北12	
140	利用者		水稻	0 ha	0 ha	水稻	0.3 ha	0 ha	西下郷北13	
141	利用者		水稻	0 ha	0 ha	水稻	0.1 ha	0 ha	西下郷北14	
142	認農		施設野菜、水稻	1.4 ha	0 ha	施設野菜、水稻	1.8 ha	0 ha	西下郷北15	
143	利用者		水稻	0 ha	0 ha	水稻	0.1 ha	0 ha	西下郷北16	
144	利用者		水稻	0 ha	0 ha	水稻	0.2 ha	0 ha	西下郷北17	
145	利用者		水稻	0 ha	0 ha	水稻	0.3 ha	0 ha	西下郷北18	
146	利用者		水稻	0 ha	0 ha	水稻	0.3 ha	0 ha	西下郷北19	
147	利用者		水稻	0 ha	0 ha	水稻	0.1 ha	0 ha	西下郷北20	
148	利用者		水稻	0 ha	0 ha	水稻	0.2 ha	0 ha	西下郷北23	
149	利用者		水稻	0 ha	0 ha	水稻	0.1 ha	0 ha	西下郷北25	

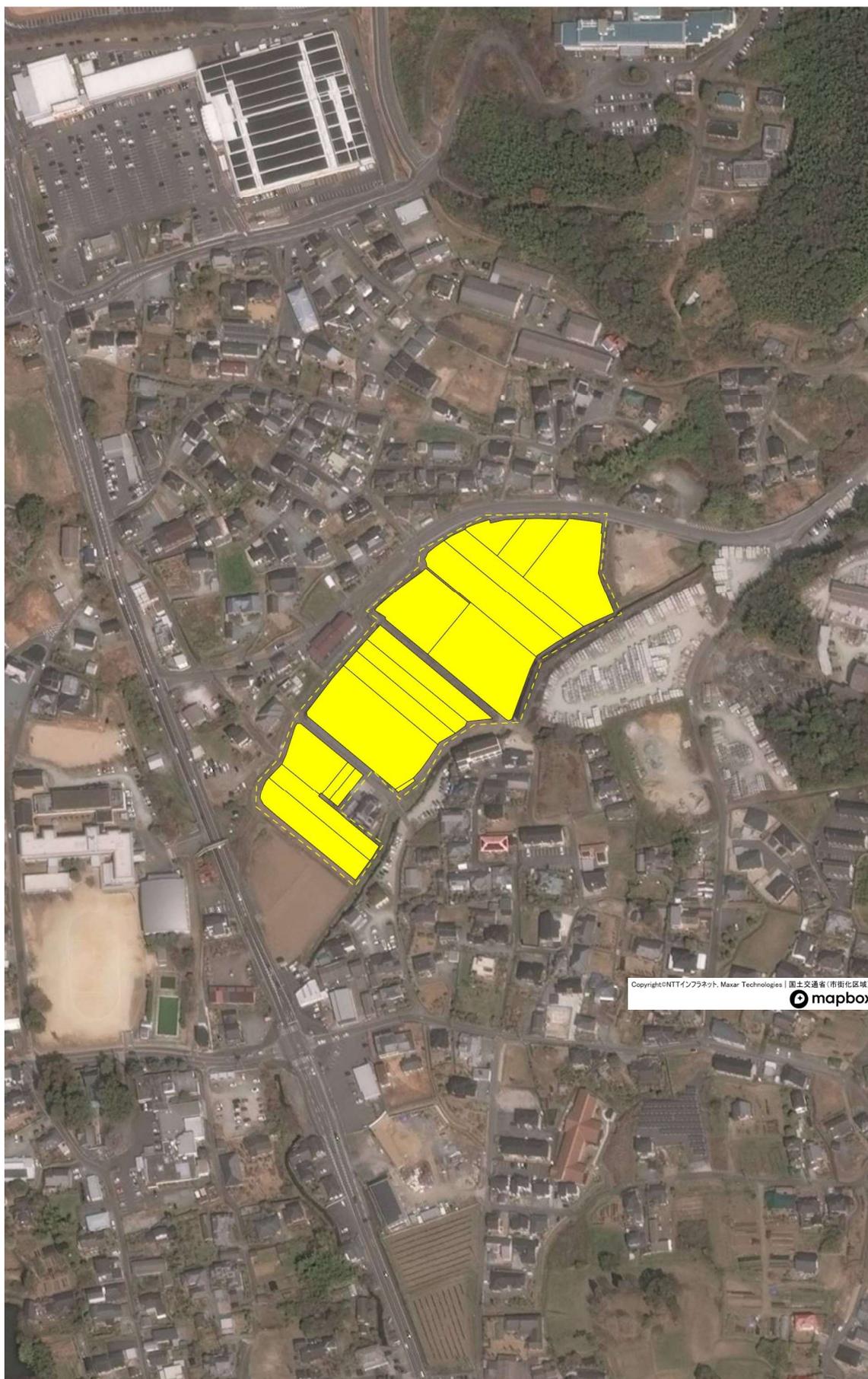
# 松橋町内田地区 目標地図



- 目標地図(表案)
- 1
  - 2
  - 3
  - 4

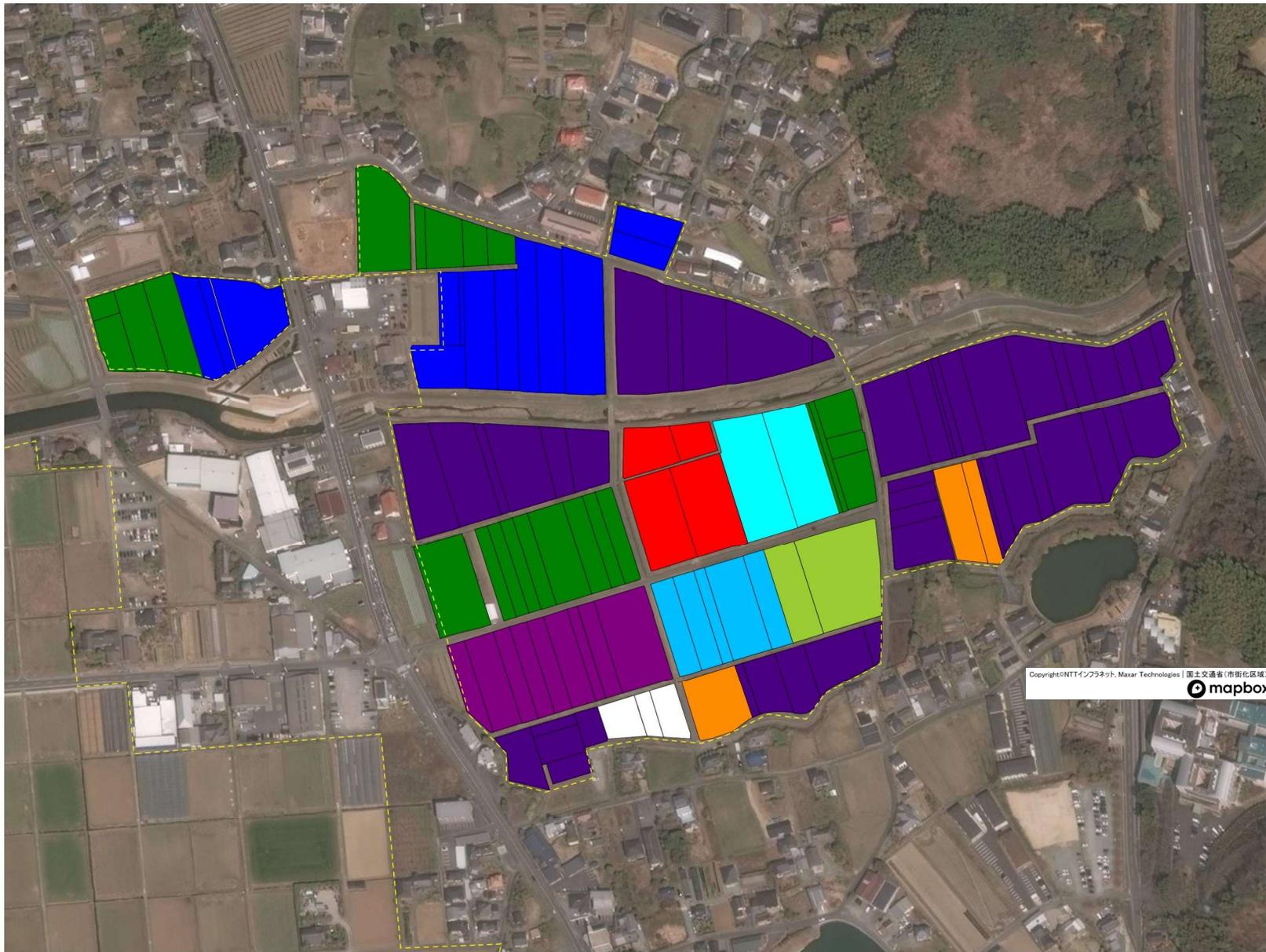
Copyright©NTTインフラネット, Maxar Technologies | 国土交通省(市街化区域) 

# 松橋町豊福地区（中） 目標地図



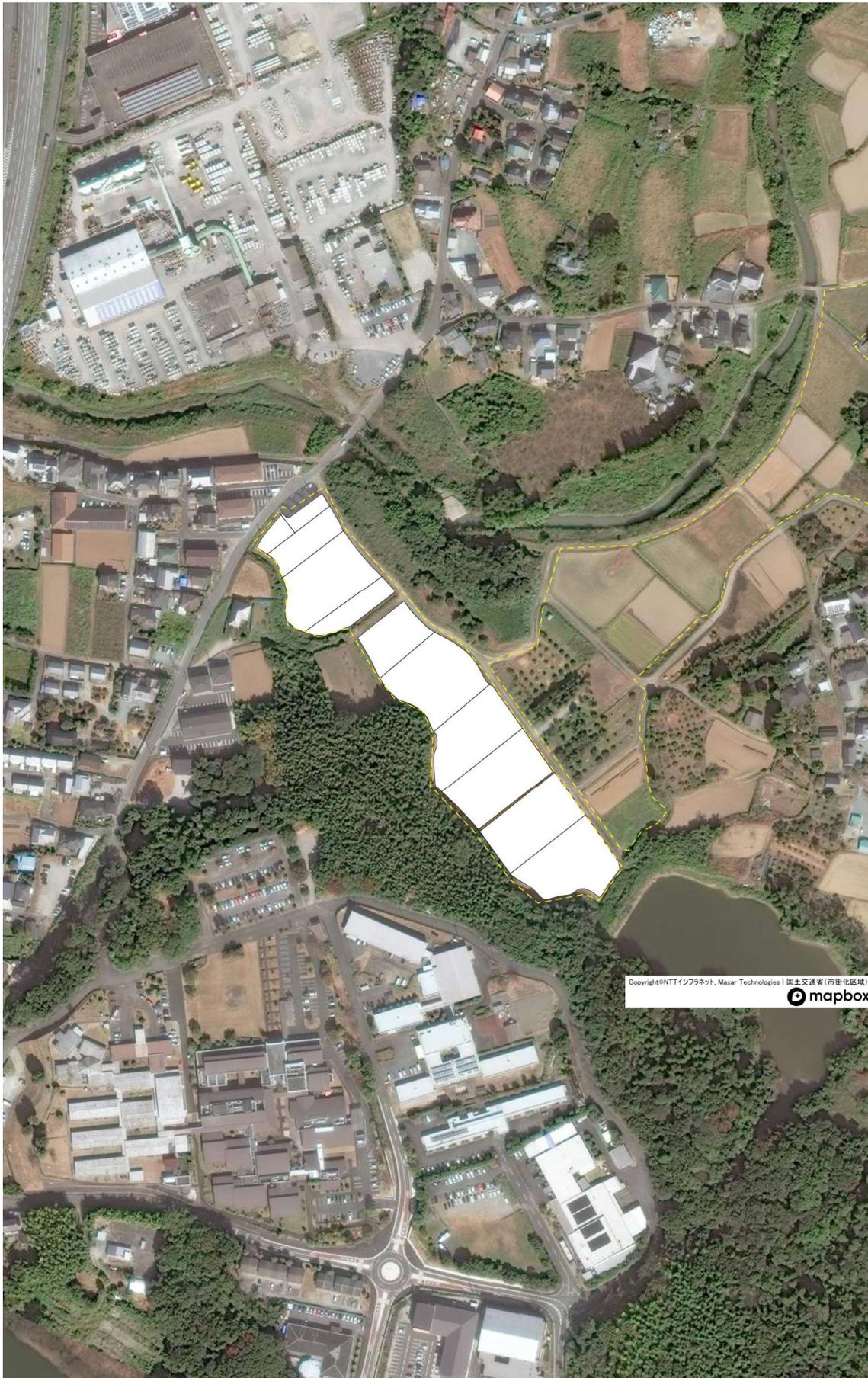
1 ■ 目標地区(黄)

# 松橋町豊福地区（南） 目標地図



Copyright©NTTインフラネット, Maxar Technologies | 国土交通省(市街化区域) mapbox

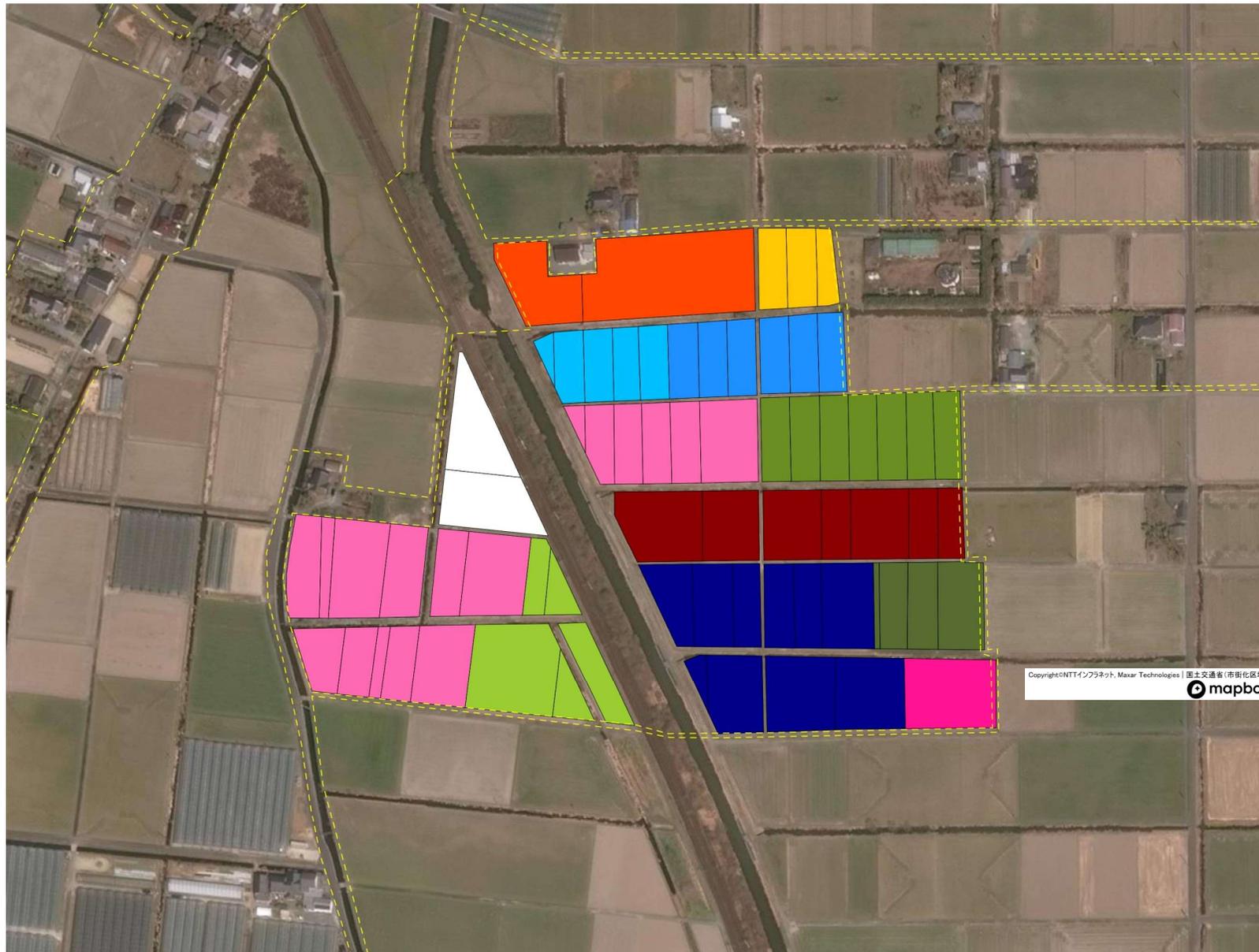
# 松橋町豊福地区（北） 目標地図



目標地図表示

Copyright©NTTインフラネット、Maxar Technologies | 国土交通省(市街化区域)  mapbox

# 松橋町豊福地区（離） 目標地図

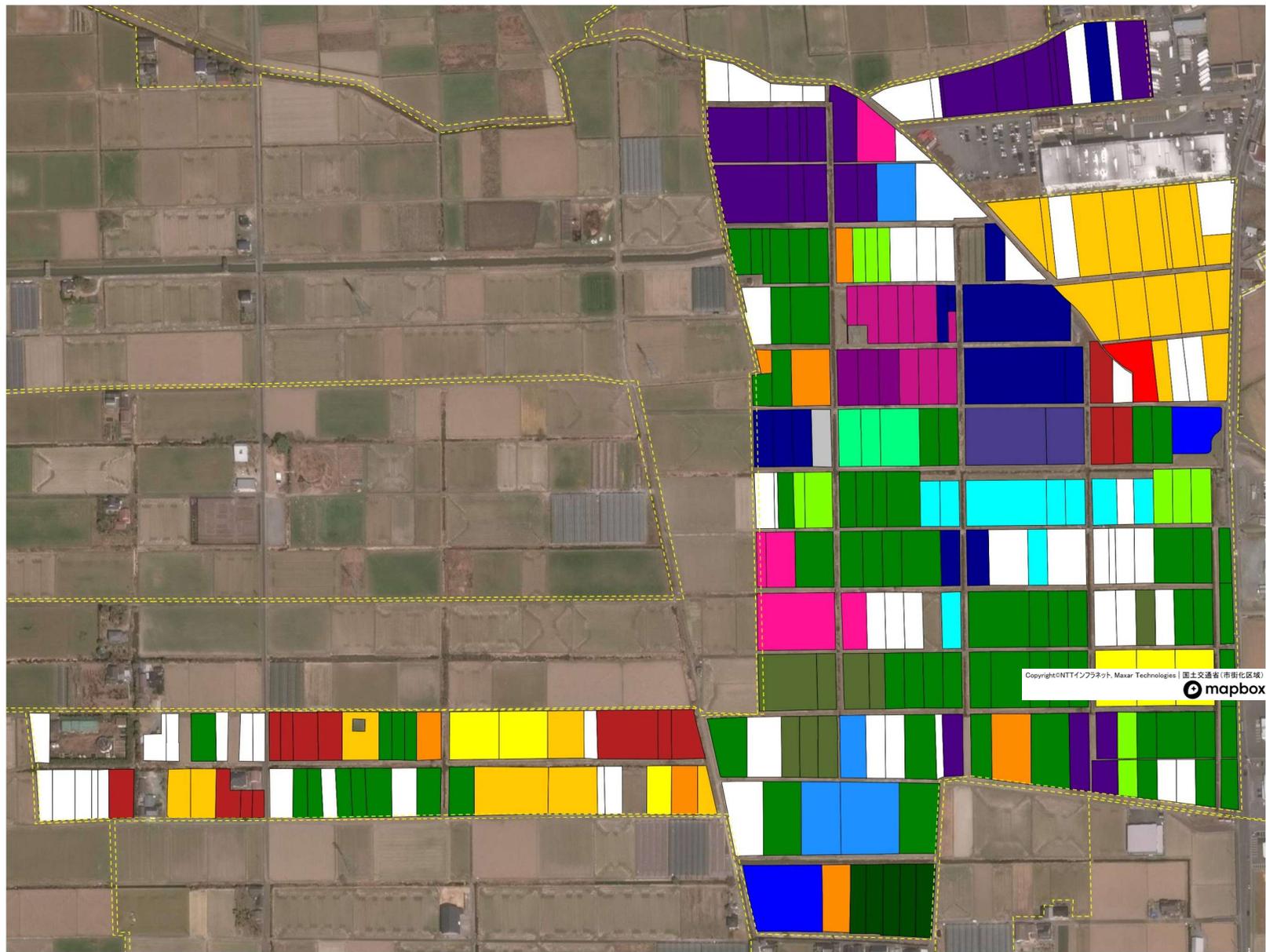


目標地図(案)

- 1
- 2
- 3
- 4
- 5
- 6
- 7
- 8
- 9
- 10
- 11

Copyright©NTTインフラネット, Maxar Technologies | 国土交通省(市街化区域) 

# 松橋町竹崎地区（西） 目標地図



目標地区(表案)

- 1
- 2
- 3
- 4
- 5
- 6
- 7
- 8
- 9
- 10
- 11
- 12
- 13
- 14
- 15
- 16
- 17
- 18
- 19
- 20

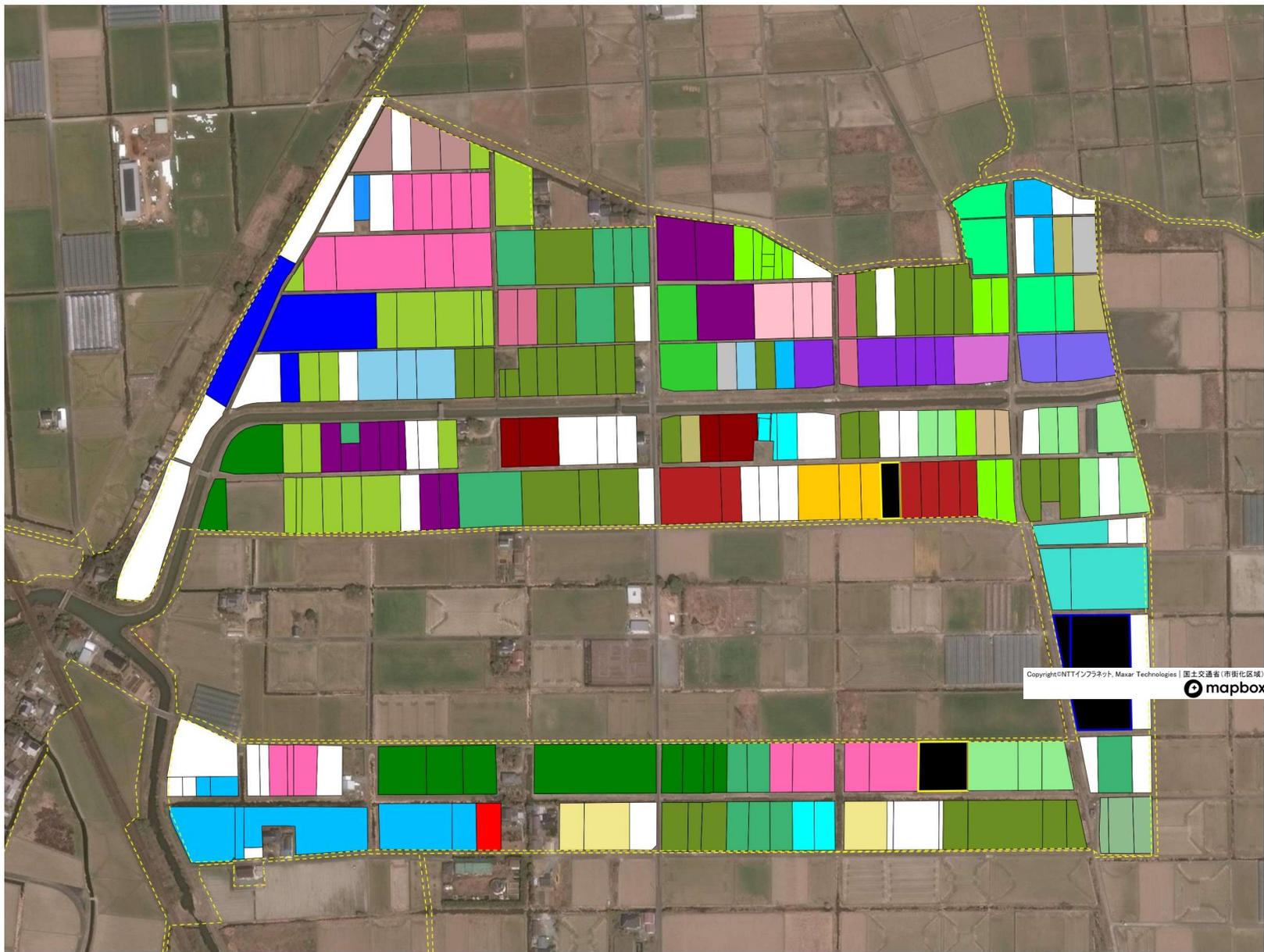
# 松橋町竹崎地区（東） 目標地図



目標地図(案)

- 1
- 2
- 3
- 4
- 5
- 6
- 7
- 8
- 9
- 10
- 11
- 12
- 13
- 14
- 15

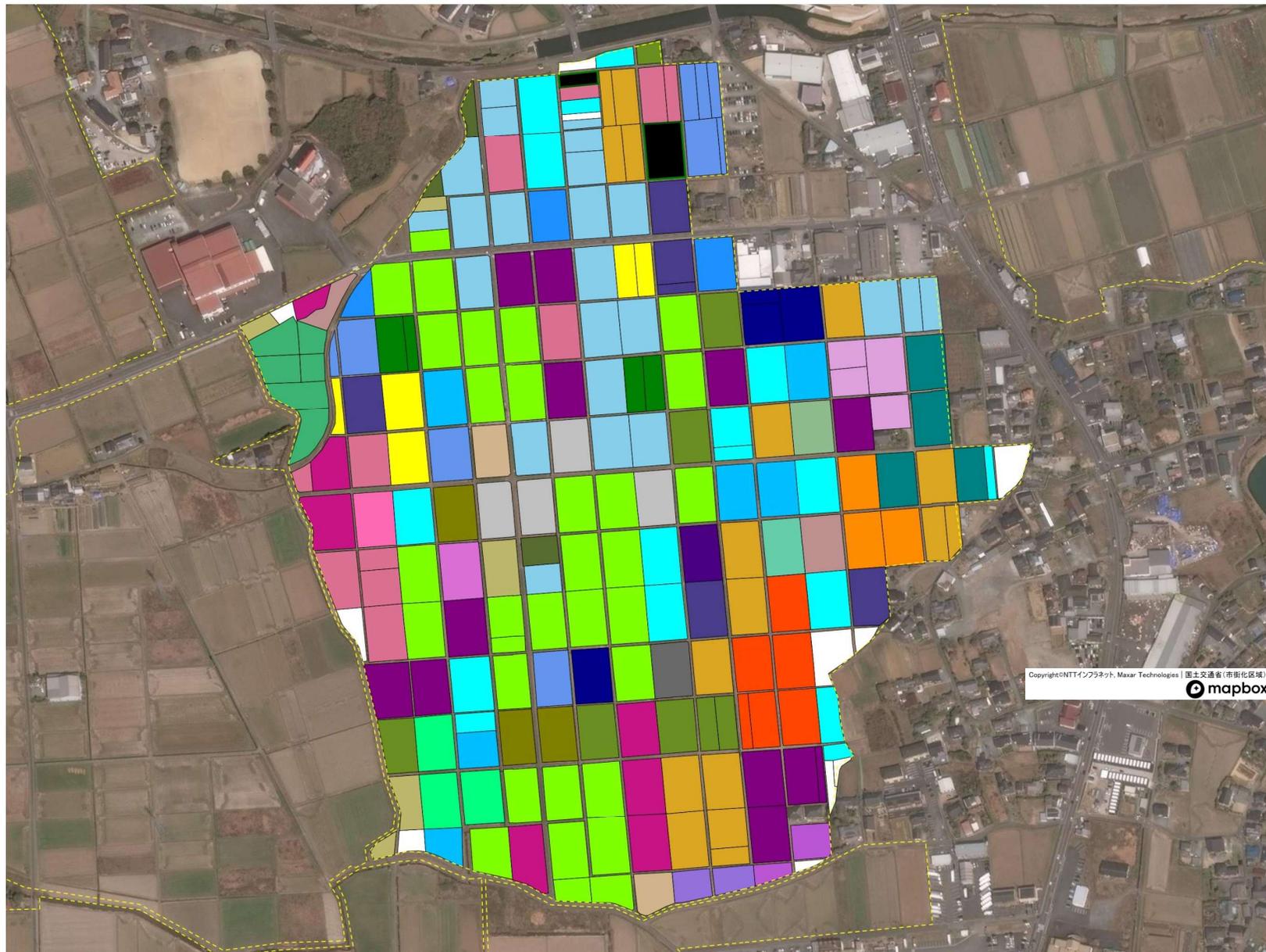
# 松橋町両仲間地区（南） 目標地図



- 目標地区(案)
- 1
  - 2
  - 3
  - 4
  - 5
  - 6
  - 7
  - 8
  - 9
  - 10
  - 11
  - 12
  - 13
  - 14
  - 15
  - 16
  - 17
  - 18
  - 19
  - 20
  - 21
  - 22
  - 23
  - 24
  - 25
  - 26
  - 27
  - 28
  - 29
  - 30
  - 31
  - 32
  - 33

Copyright©NTTインフラネット, Maxar Technologies | 国土交通省(市街化区域) mapbox

# 松橋町両仲間地区（北） 目標地図



目標地区(案)

- 1
- 2
- 3
- 4
- 5
- 6
- 7
- 8
- 9
- 10
- 11
- 12
- 13
- 14
- 15
- 16
- 17
- 18
- 19
- 20
- 21
- 22
- 23
- 24
- 25
- 26
- 27
- 28
- 29
- 30
- 31
- 32
- 33
- 34
- 35
- 36

# 松橋町西下郷地区（中西） 目標地図

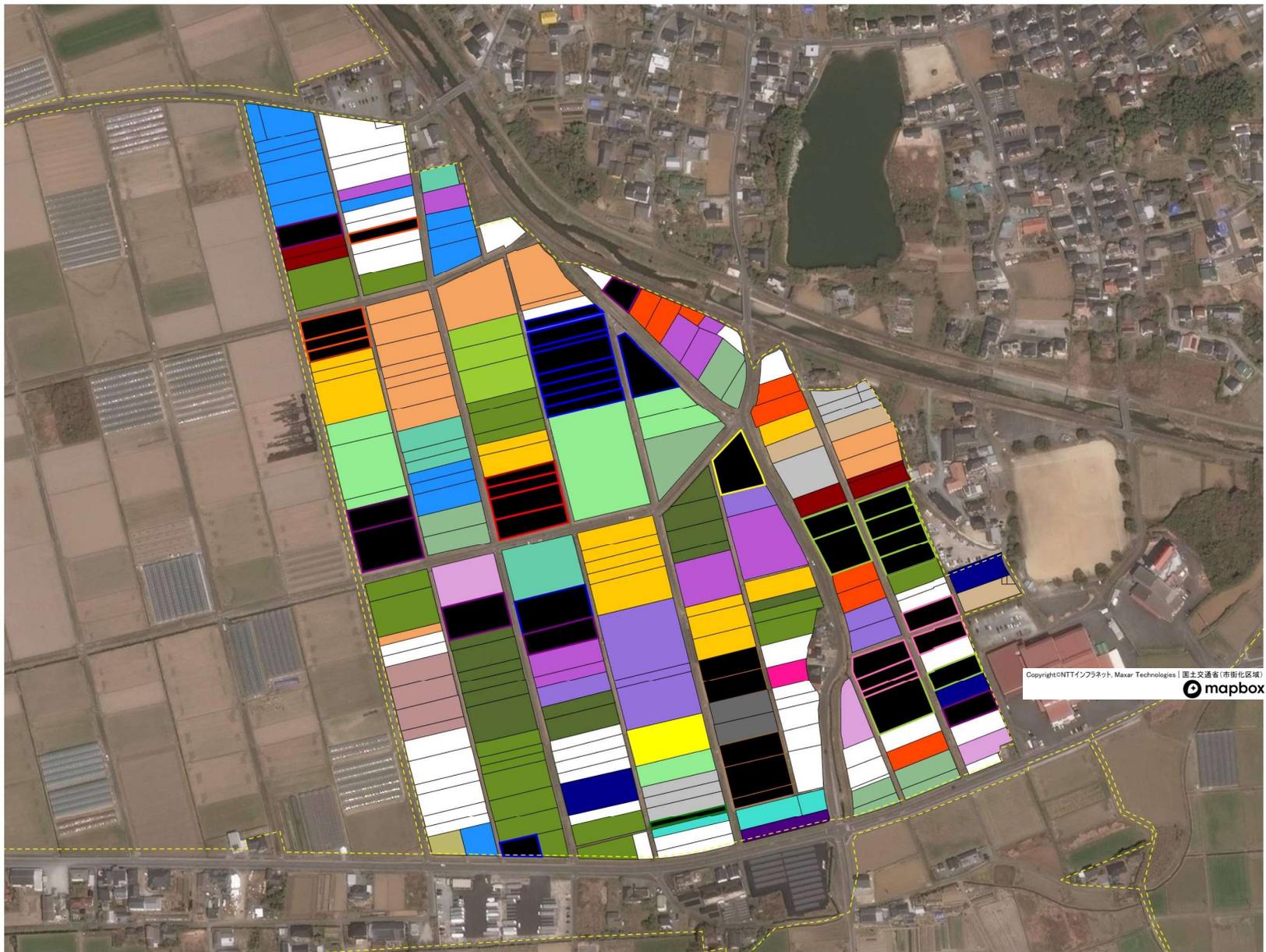


目標地区(案)

- 1
- 2
- 3
- 4
- 5
- 6
- 7
- 8
- 9
- 10
- 11
- 12
- 13
- 14
- 15
- 16
- 17
- 18
- 19
- 20
- 21
- 22
- 23
- 24
- 25
- 26
- 27
- 28
- 29
- 30
- 31

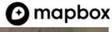
Copyright©NTTインフラネット, Maxar Technologies | 国土交通省(市街化区域) mapbox

# 松橋町西下郷地区（中東） 目標地図

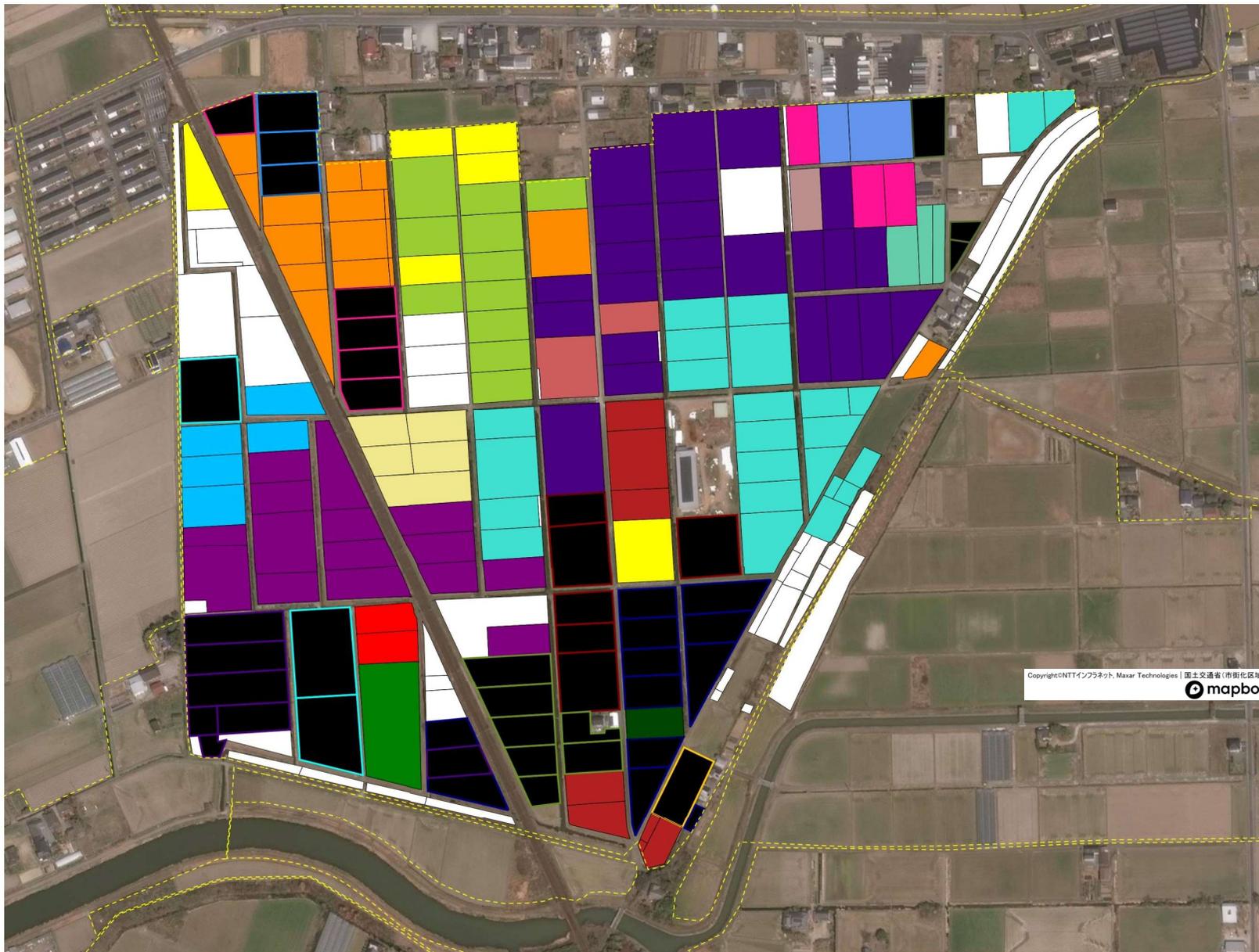


目標地図(案)

- 1
- 2
- 3
- 4
- 5
- 6
- 7
- 8
- 9
- 10
- 11
- 12
- 13
- 14
- 15
- 16
- 17
- 18
- 19
- 20
- 21
- 22
- 23
- 24
- 25
- 26
- 27
- 28
- 29
- 30
- 31
- 32
- 33

Copyright©NTTインフラネット, Maxar Technologies | 国土交通省(市街化区域) 

# 松橋町西下郷地区（南西） 目標地図

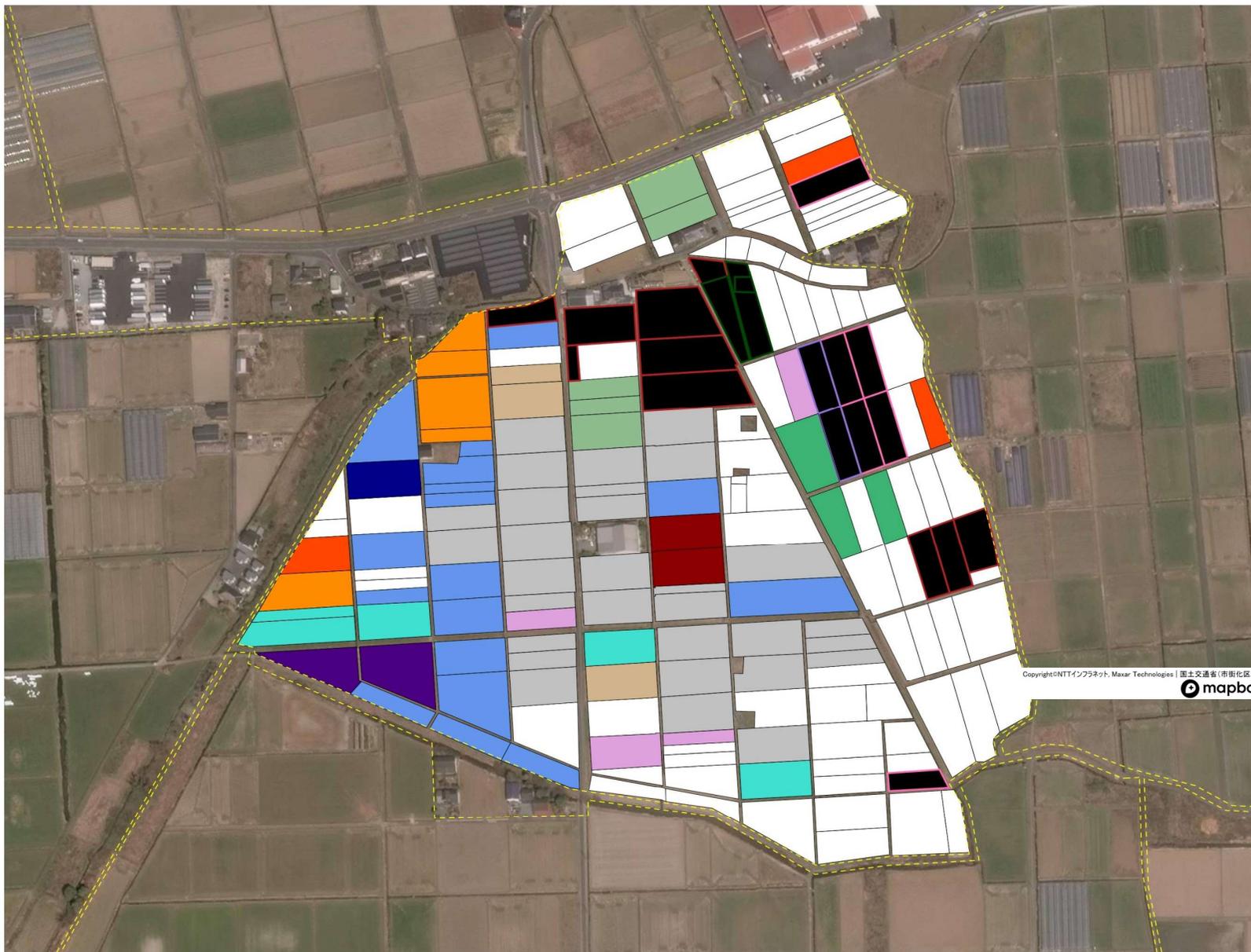


目標地図(案)

- 1
- 2
- 3
- 4
- 5
- 6
- 7
- 8
- 9
- 10
- 11
- 12
- 13
- 14
- 15
- 16
- 17
- 18
- 19
- 20
- 21
- 22
- 23
- 24
- 25
- 26

Copyright©NTTインフラネット, Maxar Technologies | 国土交通省(市街化区域) mapbox

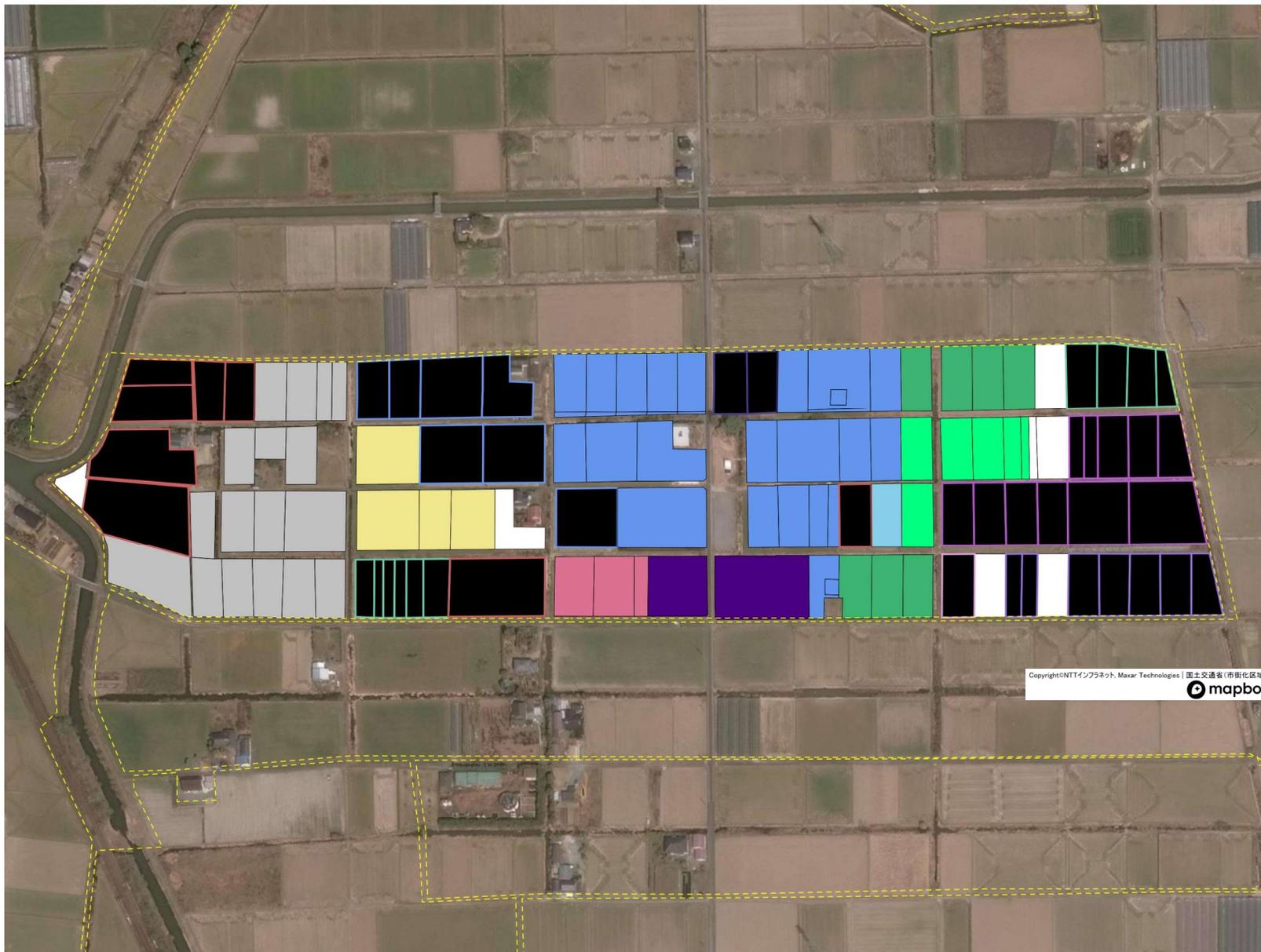
# 松橋町西下郷地区（南東） 目標地図



目標地図(案)

- 1
- 2
- 3
- 4
- 5
- 6
- 7
- 8
- 9
- 10
- 11
- 12
- 13
- 14
- 15
- 16

# 松橋町西下郷地区（離） 目標地図



目標地区(表案)

- 1
- 2
- 3
- 4
- 5
- 6
- 7
- 8
- 9
- 10
- 11
- 12
- 13
- 14
- 15

Copyright©NTTインフラネット, Maxar Technologies | 国土交通省(市街化区域) mapbox

# 松橋町西下郷地区（北） 目標地図



目標地図(案)

- 1
- 2
- 3
- 4
- 5
- 6
- 7
- 8
- 9
- 10
- 11
- 12
- 13
- 14
- 15
- 16
- 17
- 18
- 19
- 20
- 21
- 22
- 23
- 24
- 25
- 26
- 27
- 28
- 29
- 30
- 31
- 32
- 33

Copyright©NTTインフラネット, Maxar Technologies | 国土交通省(市街化区域) mapbox